

教 育 総 務 課

○ 総務係

1 教育委員の構成

平成23年3月31日現在

職 名	氏 名	任 期	備 考
委 員 長	熊 谷 涉	平成19年12月23日 ～平成23年12月22日	委員長就任 平成22年12月27日
委 員 長 職務代理者	楠 田 英 子	平成20年12月23日 ～平成24年12月22日	委員長職務代理者就任 平成22年12月27日
委 員	中 居 信 明	平成21年12月23日 ～平成25年12月22日	
”	八 木 雅 文	平成22年12月25日 ～平成26年12月24日	
教 育 長	宮 崎 吉 博	平成21年12月23日 ～平成25年12月22日	

2 教育委員会の会議

(1) 委員会開催状況

平成23年3月31日現在

開 会 日 数	委員出席日数	議案及び 協議件数	処 理 状 況	
			可 決	否 決
委 員 会	11日	11日	34件	0件
協 議 会	12	12	—	—

(2) 委員会審議事項

第1回 (22. 4. 19)

○伊勢市立学校における学校運営協議会委員の任命について

第2回 (22. 5. 20)

○伊勢市立図書館協議会委員の任命について

○伊勢市社会教育委員の委嘱について

第3回 (22. 6. 17)

○伊勢市立幼稚園条例の一部改正について

○平成22年度補正予算 (第3号) について

○伊勢市立認定こども園条例の制定について

第4回 (22. 7. 26)

○奨学生の決定について

○平成23年度使用小学校教科用図書採択について

○平成22年度「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価」報告書 (案) について

第5回 (22. 8. 20)

- 伊勢市立幼稚園規則の一部改正について
- 伊勢市立認定こども園条例施行規則の制定について
- 職員の人事異動について

第6回 (22. 9. 17)

- 伊勢市指定有形文化財の指定について
- 平成22年度補正予算 (第4号) について

第7回 (22. 10. 21)

協議会のみ

第8回 (22. 11. 17)

- 平成23年度伊勢市立小中学校教職員人事異動方針案について
- 伊勢市立公民館の指定管理者の指定について
- 伊勢市学習等供用施設の指定管理者の指定について
- 平成22年度補正予算 (第5号) について

第9回 (22. 12. 27)

- 委員長選挙について
- 委員長職務代理者の指定について

第10回 (23. 1. 18)

- 平成23年度学校業務員、給食調理士及び幼稚園教諭の人事異動方針について
- 伊勢市立図書館協議会委員の任命について

第11回 (23. 2. 18)

- 伊勢市立郷土資料館条例の廃止について
- 就学等に関する規則の一部改正について
- 平成23年度教育関係予算について
- 平成22年度教育関係補正予算について

第12回 (23. 3. 24)

- 平成23年度伊勢市学校(園)教育方針について
- 厚生中学校のコミュニティスクールの指定について
- 伊勢市教育委員会事務局等処務規則の一部改正について
- 伊勢市立郷土資料館条例施行規則の廃止について
- 伊勢市教育委員会事務決裁規程の一部改正について
- 伊勢市立小中学校共同実施組織規程の一部改正について
- 伊勢市立公民館施設整備費補助規程の廃止について

臨時採択 (23. 3. 25)

- 職員の人事異動について

3 学校の指定

伊勢市立の小学校及び中学校の就学すべき学校の指定に関する規則に基づき、入学する小学校、中学校を指定した。

(1) 就学指定校変更許可基準

1 地理的条件	2 留守家庭	3 住居建築中	4 転居予定
5 途中転居	6 健康上の理由	7 教育上の配慮	8 特殊事情

(2) 児童・生徒の異動（平成23年3月31日現在）

区分	入学	卒業	途中転入	途中転出等
小学校	1,108人	1,231人	125人	114人
中学校	1,175	1,259	25	14

4 学校教材整備

各校の実態に応じた教材の整備を進め、教育環境の充実を図った。また、学校図書館が、その機能を十分に発揮できるよう図書等の充実を図った。加えて、理科教育のために理科教育振興法に基づく理科教材及び特別支援学級に対する備品を整備し、学習環境の充実を図った。

区分	学校教材	学校図書館	理科教育振興法に基づく理科教材	特別支援教育設備	計
	円	円	円	円	円
小学校	9,435,183	8,110,712	1,235,271	308,679	19,089,845
中学校	6,966,111	6,506,571	633,780	94,620	14,201,082
合計	16,401,294	14,617,283	1,869,051	403,299	33,290,927

5 奨学生関係

経済的理由により修学が困難な大学又は高等学校に在学する学生、生徒に対し奨学金を支給し、奨学生の学費の負担を軽減するとともに、有用な人材の育成に努めた。

採用状況

種別	区分	応募者数	採用者数	支給額（月額）
	高校	私立	21人	13人
公立		72	59	5,500
大学	県外	55	53	10,000
	県内	21	21	8,000
高専	県内	7	7	8,000

6 主な事業

(1) 就学援助制度事業

経済的理由により就学困難な家庭に、学用品費、修学旅行費、学校給食費等を助成した。

区分	小学校			中学校		
保護別	費 目	支給人数	支給額	費 目	支給人数	支給額
要保護	修学旅行費	人 6	円 140,086	修学旅行費	人 10	円 592,908
	小 計		140,086	小 計		592,908
準要保護	修学旅行費	人 117	円 2,730,904	修学旅行費	人 117	円 6,897,170
	学用品費等	562	7,554,910	学用品費等	356	8,592,940
	新入学学用品費	63	1,253,700	新入学学用品費	87	1,992,300
	医 療 費	28	198,110	医 療 費	15	183,830
	給 食 費	561	23,200,473	給 食 費	354	15,942,518
	小 計		34,938,097	小 計		33,608,758
合 計		35,078,183	合 計		34,201,666	

(2) スクールバス運行事業

遠距離通学児童の通学上の安全と利便を確保するため事業を行った。

①高麗広地区（宇治今在家町）；嘱託員のスクールバス運転手を雇用した。

高麗広～進修小学校～五十鈴中学校、22年度利用者数 小学校3名 中学校1名

②横輪町・矢持町地区；三重交通（株）にスクールバス運行业務を委託した。

矢持町床ノ木～沼木中学校、22年度利用者数 小学校7名 中学校2名

委託期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日

(3) 遠距離通学児童定期代等助成事業

遠距離通学児童の通学上の安全と保護者負担の軽減を図るため、通学定期代金の1/3を助成した。（準要保護児童は全額）

対象校 中島小学校（辻久留町・辻久留3丁目）、佐八小学校（津村町・大倉町）
二見小学校（光の街、溝口、江、松下）

○ 管理係

1 小学校整備事業

小学校施設の維持管理のため、次の事業を実施した。

(1) 国庫補助事業

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
岡本1丁目地内ほか	明倫小学校ほか屋内運動場飛散防止フィルム貼付工事	明倫小学校 148㎡ 早修小学校 87.3㎡ 中島小学校 46.1㎡ 佐八小学校 138㎡ 宮山小学校 47.6㎡ 上野小学校 45.7㎡	円 (注3) 3,621,450	22. 4.23	22. 7.21
小俣町元町地内ほか	小俣小学校ほか屋内運動場飛散防止フィルム貼付工事	小俣小学校 227㎡ 明野小学校 116㎡ 豊浜東小学校 113㎡ 北浜小学校 99.6㎡ 城田小学校 57.8㎡	(注3) 3,778,950	22. 4.23	22. 7.21
二俣1丁目地内	(注1) 伊勢市立中島小学校太陽光発電システム設置工事	太陽光パネル 17.50kw	(注3) 16,117,500	22. 4.23	22. 7.21
岡本1丁目地内	(注1) 伊勢市立明倫小学校太陽光発電システム設置工事	太陽光パネル 20.00kw	(注3) 16,842,000	22. 4.23	22. 7.21
一志町地内	(注1) 伊勢市立厚生小学校太陽光発電システム設置工事	太陽光パネル 20.00kw	(注3) 17,519,250	22. 4.23	22. 7.21
佐八町地内	(注1) 伊勢市立佐八小学校太陽光発電システム設置工事	太陽光パネル 20.00kw	(注3) 16,573,200	22. 4.23	22. 7.21
神社港地内	神社小学校扇風機整備工事	壁掛け型扇風機 82台 電源工事 一式	(注3) 1,207,500	22. 5.13	22. 7. 6
大湊町地内	大湊小学校校舎外壁塗装改修工事	パラペット・庇幕板塗装 98.7㎡ ベランダ塗装 205㎡ 外壁塗装 118㎡ 手すり塗装 162㎡	(注3) 1,405,950	22. 7. 9	22. 8.31
岡本1丁目地内	(注2) 明倫小学校防球ネット設置工事	防球ネット設置工 63.8m	(注3) 4,571,700	22. 7. 9	22. 9. 6
村松町地内	北浜小学校建具シーリング工事	シーリング改修 647m	(注3) 714,000	22. 7.14	22. 8.25
二見町荘地内	(注1) 二見小学校給食室屋根防水塗装工事	防水改修工事 一式	(注3) 2,114,700	22. 8. 6	22. 9.22
東大淀町地内	(注1) 東大淀小学校プール改修工事	プールサイド床シート貼 443.00㎡ 外壁塗装改修 446.00㎡	(注3) 4,717,650	22.12.24	23. 2.28
計	12件	—	89,183,850	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 基盤整備課施行

(注3) 平成21年度から繰越

(2) 市単独事業

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
岡本1丁目地内	明倫小学校浄化槽 清掃業務委託	浄化槽汚泥引抜き清掃一式 高圧洗浄一式 消毒一式	円 2,583,000	22. 8. 25	22. 9. 15
西豊浜町地内	豊浜西小学校測量 業務委託	平板測量 A=7,000㎡	252,000	22. 9. 6	22. 9. 17
一志町地内	厚生小学校浄化槽 清掃業務委託	校舎、屋内運動場、プール共 浄化槽汚泥引抜き一式 洗浄水及び余剰汚泥引き抜き一式 槽内洗浄作業一式	1,512,000	22. 12. 15	23. 1. 31
計	3件	—	4,347,000	—	—

イ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
村松町地内	北浜小学校調理室 配線増設工事	2回路増設	円 94,500	22. 6. 30	22. 7. 1
宇治浦田2丁目地内	(注1) 進修小学校保健室 シャワー整備工事	シャワー設置工事一式 サッシ改修工事一式	1,533,000	22. 8. 6	22. 9. 30
岡本1丁目地内	明倫小学校下水道 接続工事	校舎下水道接続一式 プール下水道接続一式	1,296,750	22. 8. 17	22. 9. 14
西豊浜町地内	(注2) 豊浜西小学校運動 場改修工事	グラント舗装 A=3,680㎡ As舗装 A=457㎡ 砂場設置一式 ブランコ防護柵設置一式 鉄棒設置一式 給水装置切替 1箇所	13,804,350	22. 12. 10	23. 3. 15
一志町地内	厚生小学校下水道 接続工事	校舎下水道接続一式 屋内運動場下水道接続一式	1,291,500	22. 12. 17	23. 1. 31
西豊浜町地内ほか	(注1) 豊浜西小学校ほか 洋式トイレ設置工事	洋式トイレ設置 豊浜西小学校3箇所 宮山小学校 1箇所	1,991,850	22. 12. 24	23. 2. 28

楠部町 地内ほか	(注1) 四郷小学校ほか洋 式トイレ設置工事	洋式トイレ設置 四郷小学校 1箇所 二見小学校 1箇所	円 1,073,100	23. 1.28	23. 3.15
一志町 地内	(注1) 厚生小学校下水道 接続に伴うトイレ 等改修工事	下水道接続工事 1箇所 洋風便器設置工事 2箇所 雨樋改修工事 1箇所	4,442,550	23. 1.28	23. 3.15
計	8件	—	25,527,600	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 上水道課施行

2 中学校整備事業

中学校施設の維持管理のため、次の事業を実施した。

(1) 国庫補助事業

ア 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
磯町 地内	(注1) 伊勢市立御菌中学 校太陽光発電シス テム設置工事	太陽光パネル 20.00kw	円 (注2) 17,781,750	22. 4.23	22. 7.21
神田久志 本町地内	(注1) 倉田山中学校体育 倉庫改築工事	体育倉庫 コンクリートブロッ ク造平屋建 68.00㎡	(注2) 5,559,750	22. 4.23	22. 7.21
東大淀町 地内	(注1) 北浜中学校自転車 置場改修及び体育 倉庫改築工事	体育倉庫 コンクリートブロッ ク造平屋建 33.12㎡ 自転車置場 鉄骨造平屋建 15.12㎡ 既存体育倉庫解体 コンクリートブロッ ク造平屋建 54.60㎡	(注2) 5,807,550	22. 4.23	22. 7.21
栗野町 地内	(注1) 城田中学校体育倉 庫改築工事	体育倉庫 コンクリートブロッ ク造平屋建 33.12㎡ 既存体育倉庫解体 木造平屋建33㎡程度	(注2) 3,250,800	22. 4.23	22. 7.21
東大淀町 地内	北浜中学校扇風機 設置工事	壁掛け型扇風機 72台 電源工事 一式	(注2) 1,249,500	22. 5.31	22. 7. 9
二俣4丁 目地内	(注1) 宮川中学校屋内運 動場屋根塗装工事	屋根塗装 1,612.00㎡	(注2) 5,670,000	22.12.24	23. 2.28
計	6件	—	39,319,350	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 平成21年度から繰越

(2) 市単独事業

ア 工事関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町荘内 地内	(注) 二見中学校洋式トイレ設置工事	洋式トイレ設置2箇所	円 1,115,100	23. 1.28	23. 3.15

(注) 建築住宅課施行

3 厚生中学校校舎改築事業

厚生中学校校舎改築のため、次の事業を実施した。

(1) 国庫補助事業

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
一之木5 丁目地内	(注1) 伊勢市立厚生中学校校舎改築工事監理業務委託	工事監理業務 一式	円 (注2) 6,279,000 平成21年度 1,883,000 平成22年度 4,396,000	21.10.16	23. 2.10

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 平成21年度・平成22年度継続費

イ 賃借関係

施行場所	賃借名	賃借概要	金額	着手	完了
一之木5 丁目地内	伊勢市立厚生中学校仮設校舎賃借	仮設校舎 延べ面積 3,850㎡ 程度 渡り廊下、自転車置場、 仮設便所	円 (注) 118,359,150 平成21年度 87,585,000 平成22年度 30,774,150	20.12.25	22.11. 9

(注) 平成21年度・平成22年度債務負担行為

ウ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
一之木5 丁目地内	(注1) 伊勢市立厚生中学校校舎改築工事 (建築工事)	鉄筋コンクリート造 延面積 3階建 6,382.65㎡ 建築面積 3,088.66㎡	円 (注2) 821,310,000 平成21年度 163,380,000 平成22年度 657,930,000	21.10. 6	23. 2.10 ただし、 校舎は 22. 9.30

一之木5丁目地内	(注1) 伊勢市立厚生中学校校舎改築工事 (機械設備工事)	鉄筋コンクリート造 延面積 3階建 6,382.65㎡ 建築面積 3,088.66㎡ 機械設備工事 一式	円 (注2) 134,295,000 平成21年度 25,410,000 平成22年度 108,885,000	21.10.16	22.9.30
〃	(注1) 伊勢市立厚生中学校校舎改築工事 (電気設備工事)	鉄筋コンクリート造 延面積 3階建 6,382.65㎡ 建築面積 3,088.66㎡ 電気設備工事 一式	(注2) 103,792,500 平成21年度 20,580,000 平成22年度 83,212,500	21.10.16	22.11.10
〃	(注1) 伊勢市立厚生中学校太陽光発電システム設置工事	太陽光パネル 20.00kw	14,815,500	22.12.10	23.3.15
計	4件	—	1,074,213,000 平成21年度 209,370,000 平成22年度 864,843,000	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 平成21年度・平成22年度継続費

(2) 市単独事業

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
一之木5丁目地内	厚生中学校金庫移設業務委託	仮設校舎から新校舎へ金庫2台移設 一式	円 85,050	22.9.22	22.10.12
〃	厚生中学校牛乳保冷庫移設業務委託	仮設校舎から新校舎へ牛乳保冷庫2台移設 一式	85,050	22.9.22	22.10.12
〃	伊勢市立厚生中学校機械警備機器移設業務委託	仮設校舎取り外し一式 新校舎取り付け 一式	294,000	22.10.4	22.10.11
〃	厚生中学校校舎改築に伴うピアノ移動等業務	仮設校舎から新校舎へグランドピアノ3台移動等 一式	178,350	22.10.7	22.10.12

一之木5丁目地内	厚生中学校インターネットモデム・緊急地震速報システム移設業務委託	インターネット回線引込み線、モデム及び緊急地震速報システム移設一式	円 228,480	22.10.8	22.10.10
〃	厚生中学校旋盤機ほか移設業務委託	仮設校舎から新校舎への旋盤機等移設一式	68,250	22.10.8	22.10.12
〃	厚生中学校配線及びネットワーク設定作業業務委託	新校舎のLAN配線及びネットワーク設定一式	438,900	22.10.11	22.10.13
計	7件	—	1,378,080	—	—

イ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
一之木5丁目地内	厚生中学校電話機等移設工事	主装置取外・設置、屋内配線、電話機取付、仮設校舎配線撤去等一式	円 123,060	22.10.8	22.10.12
〃	厚生中学校電話機移転工事	倉田山中学校共同事務室の電話回線を厚生中学校に移転一式	10,815	22.11.24	22.11.30
〃	(注)伊勢市立厚生中学校運動場陸上ライン等設置工事	陸上ライン張 1,154.00m ポイントマーク設置 19箇所 野球ブルペン設置 2箇所	966,000	23.2.4	23.2.22
計	3件	—	1,099,875	—	—

(注)建築住宅課施行

4 五十鈴中学校校舎改築事業

五十鈴中学校校舎改築のため、次の事業を実施した。

(1) 国庫補助事業

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
中村町地内	(注1)伊勢市立五十鈴中学校校舎改築工事監理業務委託	工事監理業務一式	円 (注2) 6,300,000 平成21年度 1,889,000 平成22年度 4,411,000	21.10.16	23.2.24

(注1)建築住宅課施行

(注2)平成21年度・平成22年度継続費

イ 賃借関係

施行場所	賃借名	賃借概要	金額	着手	完了
中村町 地内	伊勢市立五十鈴中 学校仮設校舎賃借	仮設校舎 延べ面積 3,530㎡ 程度 渡り廊下、自転車置場、 仮設便所	円 (注) 124,388,250 平成21年度 90,269,172 平成22年度 34,119,078	20.12.25	22.11.19

(注)平成21年度・平成22年度債務負担行為

ウ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
中村町 地内	(注1) 伊勢市立五十鈴中 学校校舎改築工事 (建築工事)	鉄筋コンクリート造 延面積 3階建 6,101.86㎡ 建築面積 2,869.28㎡	円 (注2) 752,537,100 平成21年度 150,507,420 平成22年度 602,029,680	21.10.6	23.2.24 ただし、 校舎は 22.9.29
〃	(注1) 伊勢市立五十鈴中 学校校舎改築工事 (機械設備工事)	鉄筋コンクリート造 延面積 3階建 6,101.86㎡ 建築面積 2,869.28㎡ 機械設備工事 一式	(注2) 121,275,000 平成21年度 22,890,000 平成22年度 98,385,000	21.10.16	22.9.29
〃	(注1) 伊勢市立五十鈴中 学校校舎改築工事 (電気設備工事)	鉄筋コンクリート造 延面積 3階建 6,101.86㎡ 建築面積 2,869.28㎡ 電気設備工事 一式	(注2) 64,333,500 平成21年度 11,911,200 平成22年度 52,422,300	21.10.16	22.9.29
〃	(注1) 伊勢市立五十鈴中 学校太陽光発電シ ステム設置工事	太陽光パネル 20.00kw	14,834,400	22.12.10	23.3.15
計	4件	—	952,980,000 平成21年度 185,308,620 平成22年度 767,671,380	—	—

(注1)建築住宅課施行

(注2)平成21年度・平成22年度継続費

(2) 市単独事業

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
中村町 地内	五十鈴中学校体育館 抜取りトイレ清掃 業務委託	汲取り消毒 一式	円 15,750	22. 7. 22	22. 7. 22
〃	五十鈴中学校金庫 移設業務委託	仮設校舎から新校舎へ の金庫1台移設 一式	67,200	22. 9. 22	22. 10. 12
〃	五十鈴中学校牛乳 保冷库移設業務委託	仮設校舎から新校舎へ の牛乳保冷库1台移設 一式	67,200	22. 9. 22	22. 10. 12
〃	伊勢市立五十鈴中 学校機械警備機器 移設業務委託	仮設校舎取り外し一式 新校舎取り付け 一式	294,000	22. 10. 4	22. 10. 11
〃	五十鈴中学校校舎 改築に伴うピアノ 移動等業務	仮設校舎から新校舎へ グランドピアノ2台移 動等 一式	118,650	22. 10. 7	22. 10. 12
〃	五十鈴中学校イン ターネットモデ ム・緊急地震速報 システム移設業務 委託	インターネット回線引 込み線、モデム及び緊 急地震速報システム移 設 一式	248,640	22. 10. 8	22. 10. 10
〃	五十鈴中学校旋盤 機ほか移設業務委託	仮設校舎から新校舎へ の旋盤機等移設	68,250	22. 10. 8	22. 10. 12
〃	五十鈴中学校配線 及びネットワーク 設定作業業務委託	新校舎のLAN配線及び ネットワーク設定 一式	419,160	22. 10. 11	22. 10. 13
計	8件	—	1,298,850	—	—

イ 賃借関係

施行場所	賃借名	賃借概要	金額	着手	完了
中村町 地内	伊勢市立五十鈴中 学校仮設校舎音楽 室空調機賃借	床置空調機 4HP 1台	円 236,250	22. 7. 5	22. 11. 19

ウ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
中村町 地内	(注) 五十鈴中学校汚水 管渠工事	排水管布設 L=96m マンホール工 6箇所 側溝工 L=17m	円 3,411,450	22. 5. 28	22. 8. 20

中 村 町 地 内	五十鈴中学校電話 機等移設工事	主装置取外・設置、屋 内配線、電話機取付、 仮設校舎配線撤去等 一式	円 135,765	22.10. 8	22.10.12
”	五十鈴中学校電話 機移転工事	修道小学校共同事務室 の電話回線を五十鈴中 学校に移転 一式	10,815	22.12.28	23. 1.18
計	3件	—	3,558,030	—	—

(注)下水道建設課施行

5 幼稚園管理事業

幼稚園施設の維持管理のため、次の事業を実施した。

(1) 国庫補助事業

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
小俣町本 町 地 内	(注1) 小俣幼稚園屋根改 修工事	屋根塗装改修工事 967.00㎡	円 (注2) 4,217,850	22. 7. 2	22. 8. 30

(注1)建築住宅課施行

(注2)平成21年度から繰越

6 公立学校施設災害復旧事業

平成22年10月9日の大雨による被害復旧のため、次の事業を実施した。

(1) 市単独事業

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
船江2丁 目 地 内	有緝小学校図書室 及びパソコン室絶 縁不良復旧工事	図書室及びパソコン室 絶縁不良復旧工事 一式	円 241,500	22.10.12	22.10.18
”	有緝小学校床貼替 え復旧工事	床フローリング貼替え 復旧工事 一式	9,214,800	22.10.21	22.11.19
計	2件	—	9,456,300	—	—

7 四郷小学校特別教室棟使用状況

(1) 四郷小学校特別教室棟 (H22. 4. 1～H23. 3. 31)

会議室利用状況				図書室利用状況	
会議室1	会議室2	計	利用者数	貸出人数	貸出冊数
件	件	件	人	人	冊
80	8	88	1,256	191	651

学 校 教 育 課

○ 学校教育関係

1 児童・生徒数及び学級数（平成22年5月1日現在）

児童生徒数においては、小学校で7,265人(前年比-88人)、中学校で3,693人(前年比-105人)、学級数においては、小学校で299学級(前年比-4学級)、中学校で132学級(前年比-3学級)であった。

小学校児童数の最多は小俣小の643人で、最少は今一色小の78人であり、学級数の最多は小俣小の24学級、最少は上野小の6学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は8校、19学級以上は4校、11学級以下は12校であった。

中学校生徒数の最多は小俣中の562人で、最少は沼木中の54人であり、学級数の最多は小俣中の19学級で最少は沼木中の3学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は5校、19学級以上は1校、11学級以下は6校であった。

(1) 小学校

平成22年5月1日現在

区分 学校名	児 童 数	学 級 数			区分 学校名	児 童 数	学 級 数		
		通 常	特別支援	計			通 常	特別支援	計
進 修	人 175	学級 6	学級 1	学級 7	豊浜東	人 97	学級 6	学級 1	学級 7
修 道	359	12	3	15	豊浜西	203	7	1	8
有 緝	606	20	2	22	北 浜	207	7	1	8
早 修	133	6	1	7	東大淀	140	6	2	8
中 島	313	11	3	14	城 田	358	12	2	14
明 倫	372	14	1	15	上 野	83	6	—	6
厚 生	376	14	1	15	二 見	483	17	1	18
神 社	376	12	2	14	今一色	78	6	1	7
大 湊	180	6	1	7	小 俣	643	22	2	24
佐 八	134	6	1	7	明 野	565	19	2	21
宮 山	252	10	1	11	御 菌	605	20	3	23
浜 郷	357	12	1	13	合 計	7,265	264	35	299
四 郷	170	7	1	8					

(2) 中学校

平成22年5月1日現在

区分 学校名	生徒数	学級数		
		通常	特別支援	計
倉田山	439人	14学級	1学級	15学級
厚生	441	14	1	15
宮川	324	10	2	12
港	398	12	1	13
豊浜	171	6	1	7
北浜	160	6	—	6
沼木	54	3	—	3
城田	206	6	1	7
五十鈴	366	12	2	14
二見	287	10	1	11
小俣	562	17	2	19
御菌	285	9	1	10
合計	3,693	119	13	132

(3) 幼稚園

平成22年5月1日現在

区分 幼稚園名	3歳児	4歳児	5歳児	合計
北浜	—人	10人	7人	17人
神社	—	12	21	33
城田	—	11	13	24
四郷	—	4	11	15
小俣	43	37	39	119
明野	20	20	25	65
合計	63	94	116	273

※沼木幼稚園は16年度から休園 ※早修幼稚園は18年度から休園

※豊浜西、豊浜東幼稚園は20年度から休園

2 教職員数（平成22年5月1日現在）

教員（基準+加配）は小学校351人、中学校は215人。

小学校に合計12人で114時間分、中学校に合計16人で141時間分の非常勤講師が県から配置され、少人数指導などに活用した。

市雇用で特別支援学級や通常学級に学習支援員として小学校に46人、中学校に12人を配置し、個に応じたきめ細かな教育体制づくりを推進した。

スクールカウンセラーは、県から全中学校と小学校2校に配置されるとともに、市雇用で小俣中に1人を配置し、児童生徒・教職員及び保護者のカウンセリングを行った。

(1) 小学校教職員数

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習支援員	
進修	1人	1人	8人	1人	一人	1人	1人	2人	1人	16人
修道	1	1	18	1	1	1	1	3	2	29
有緝	1	1	24	1	1	1	1	4	3	37
早修	1	1	8	1	—	1	1	2	2	17
中島	1	1	16	1	1	1	1	3	3	28
明倫	1	1	17	1	1	1	1	3	2	28
厚生	1	1	17	1	1	1	1	3	3	29
神社	1	2	16	1	—	1	1	4	1	27
大湊	1	1	8	1	—	1	1	2	2	17
佐八	1	1	7	1	—	1	1	2	—	14
宮山	1	1	13	1	—	1	1	2	1	21
浜郷	1	1	14	1	—	1	1	3	3	25
四郷	1	1	10	1	1	1	1	2	2	20
豊浜東	1	1	8	1	—	1	1	2	—	15
豊浜西	1	1	9	1	—	1	1	2	1	17
北浜	1	1	10	1	—	1	1	2	2	19
東大淀	1	1	9	1	—	1	1	2	2	18
城田	1	1	16	1	1	1	1	3	3	28
上野	1	1	7	1	—	1	1	2	1	15
二見	1	1	19	1	—	1	1	3	3	30
今一色	1	1	8	1	1	1	1	2	—	16
小俣	1	1	25	1	1	1	1	4	3	38
明野	1	1	21	1	—	2	1	4	3	34
御蘭	1	1	23	1	1	1	1	4	3	36
合計	24	25	331	24	10	25	24	65	46	574

(2) 中学校教職員数

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習支援員	
倉田山	1人	1人	22人	1人	一人	2人	1人	一人	1人	29人
厚生	1	1	22	1	1	1	1	—	2	30
宮川	1	1	18	1	—	1	1	—	1	24
港	1	1	20	1	1	1	1	—	1	27
豊浜	1	1	11	1	—	1	1	—	—	16
北浜	1	1	11	1	—	1	1	—	—	16
沼木	1	1	6	1	—	1	1	—	—	11
城田	1	1	11	1	—	1	1	—	—	16
五十鈴	1	1	21	1	—	1	1	—	1	27
二見	1	1	17	1	—	1	1	3	2	27
小俣	1	1	28	1	1	1	1	5	2	41
御蘭	1	1	17	1	—	1	1	3	2	27
合計	12	12	204	12	3	13	12	11	12	291

(3) 幼稚園教職員数

区分 幼稚園	園長	教諭	計	区分 幼稚園	園長	教諭	計
北浜	1人	3人	4人	四郷	1人	3人	4人
神社	1	3	4	小俣	1	8	9
城田	1	3	4	明野	1	3	4
				合計	6	23	29

3 学校行事の概要（平成22年度）

儀式的行事、学芸的行事、健康安全・体育的行事、遠足・集団宿泊的行事、勤労生産・奉仕的行事などを行い、学校生活に秩序と変化を与え、集団への所属感を深め、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行った。

実施月日	行事	実施月日	行事
4/6.7.8	小中学校入学式	9/25	伊勢まつり連合鼓笛、吹奏楽
4/6.7	小中学校始業式	10/14～11/12	修学旅行
4/9	幼稚園入園式	10/8.15	前期終業式
4/14～5/14	中学校修学旅行(2泊3日)	10/12.18	後期始業式
5/6～5/25	小学校修学旅行(1泊2日)	11/3.6.7	小学校文化祭
4/22～6/10	小学校遠足・社会見学(1日)	10/30.31	中学校文化祭
6/24～7/15	学校水泳	11/27.28	教育美術展
9/4.5	科学創作展	3/8	中学校卒業式
6/5 9/9 11.18	中学校運動会	3/18	小学校卒業式
6/5 9/18	小学校運動会	3/23	幼稚園卒園式
9/22～11/26	小学校遠足・社会見学(1日)	3/18.25	小中学校修了式

4 主な事業

(1) 学校評議員設置事業

学校長は学校運営に関しての助言や地域の情報を学校評議員から得て、学校運営に生かし、特色ある学校づくりや地域や社会に開かれた学校づくりに努めた。(学校評議員は、有識者・保護者・地域住民から校長が推薦し教育委員会から委嘱する)

(学校評議員一覧)

区分	保護者代表(PTA役員含む)	地域代表(学校所在地近辺の自治会長等)	有識者等	計
小学校	14人	70人	18人	102人
中学校	10	27	10	47

(2) 独創的な教育活動支援事業

各小中学校が児童一人ひとりの個性を伸ばし、生き生きとした学習活動を行うため、各学校の実態にあった創造的な教育活動を展開した。

学校名	主 題
修道小学校	出会い・ふれあい・響きあい ～豊かな心でたくましく育つ修道の子～
中島小学校	宮川とわたしたち
明倫小学校	文化力を高め、元気な明倫を！ ～子どもたちの視点に立った学びをめざして～
佐八小学校	感性を磨く花作りと農園活動を通して食生活を見つめなおす
今一色小学校	家庭と地域と外国とつなぐ表現活動の充実行事
厚生中学校	地域とともに歩むコミュニティ・スクールで、生徒が生き生きと活動する学校を目指して！
港中学校	保護者・地域と手を携えて、子ども達を育てる
豊浜中学校	豊浜・対岸ミーティング2010
五十鈴中学校	外部との連携・協働を活用した人権教育の充実～シチズンシップ(市民性)を育成する教育～

(3) 学力向上推進事業

児童生徒の教科における基礎・基本の定着と学力の向上を図るために小学校2校、中学校2校の研究協力校を核に、指導方法等に関する実践的研究を行った。研究協力校においては、大学等から講師を招聘し研究を行い、市内の教職員に対して公開研究会を行った。

(4) 自分発見！中学生・地域ふれあい事業（インターンシップ事業）

自分の将来の生き方や進路を模索し始める中学校2年生を対象として、学校、家庭、地域社会が一丸となって地域ぐるみで職場体験活動を組織し実施することで生徒の個性の伸長、望ましい職業観、ひいては「生きる力」を育むとともに、地域社会にあつては、生徒の体験先を発掘・紹介したり、直接生徒を指導したりすることで、「地域の子どもは地域で育てる」という気運を高めた。

市内中学校で3日間の職場体験学習を実施した。(厚生中学校のみ校舎改築に伴い、3日間の実施が難しく、2日での実施となった。)

平成22年度実施校の職場体験施設数・生徒数

	倉田山	厚生	宮川	港	豊浜	北浜	沼木	城田	五十鈴	二見	小俣	御園
施設数	41	39	38	31	19	21	7	19	32	27	59	24
生徒数	126	150	108	128	65	49	19	71	118	89	195	99

(5) 子どもたちとつくる「やさしいまち伊勢市」支援事業

児童生徒が地域の人との交流（ふれあい）や地域探検を通して、高齢者や障がい者が住みやすいまちづくりについて考え、気づき、行動する取組を支援した。

① 「やさしいまち伊勢市発見大賞」の実施

ユニバーサルデザインの部、発見・体験エピソード作文の部、俳句・川柳・短歌の部の3部門に分けて市内の小中学生を対象に、作品を募集した。ユニバーサルデザインの部の上位入賞作品の中から、エレベーターのボタン表示を分かりやすくするアイデアを採用し、実現化を図った。また入選作品は伊勢市のホームページで紹介した。

② 事業推進校（小学校7校、中学校2校）において高齢者や障がいのある人の疑似体験を実施し、高齢者や障がいのある人への理解や共感につなげる活動が進められた。推進校の取り組みの一部は、伊勢市のホームページでも紹介した。

（6）ALT（言語指導助手）活動事業

英語を母国語とする青年を招致し、中学校の英語科担当教員とともに英語指導に当たり、生徒の語学力の向上に努めた。また、小学校、幼稚園や地域住民との交流を深め、伊勢市の国際理解教育の促進に努めた。

中学校の英語科において、発音や会話等を中心に生徒がALTの生きた英語に触れたり、休み時間や放課後のふれあいを通じて英語力や国際コミュニケーション能力の育成に努めた。また、小学校外国語活動において、歌やゲーム等を中心に児童が楽しみながらコミュニケーションを図ったり、外国の文化について学んだりできるよう努めた。

10名のうち3名はJETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業）のALT、7名は民間派遣（ダブリュファイブ）のALTである。

1～2中学校区に1人のALTを配置し、中学校と中学校区内の小学校を担当し、小中の英語教育の連携を図った。

（7）広島平和記念式典への参加

非核・平和推進事業の一環として、市内各中学校代表24名及び教諭2名、指導主事1名を8月6日に広島市で開催された平和記念式典に派遣した。平成22年度は鈴木市長も同行された。生徒は戦争の悲惨さと核兵器の廃絶を実現することの大切さを学んだ。

各中学校では、全校生徒で折った千羽鶴を代表に託したり、代表生徒による報告会を実施したりして、全校で平和学習に取り組んだ。

市長参加による激励会を7月26日に行った。8月14日に、「ハートプラザみその」において、市民参加の下、報告会を実施した。また、参加生徒の作文集を作成するとともに広報いせ及びホームページに感想を掲載し、広く市民に平和の尊さを伝えた。

（8）学校教育支援事業

地域人材や学生を、学習支援員・心の支援員・教育支援ボランティア・学校安全ボランティアとして活用することで、学習環境の整備に努め、個に応じたきめ細かな支援や指導を行い、特別支援教育の充実や確かな学力の定着を図った。ひいては、地域社会の学校教育への理解と協力を求め、開かれた学校づくりを推進した。

- ① 特別支援教育の充実のため、特別支援学級や普通学級に在籍する児童生徒の生活面や学習面の支援を行う学習支援員や教育支援ボランティアを配置した。
- ② 児童生徒が悩み等を話せる身近な相談相手として、心の支援員を配置した。
- ③ 教育支援ボランティアを配置し、少人数学習や、図書館運営、部活動、校外学習などの支援を行い、教育活動の充実を図った。
- ④ 地域人材等を学校安全ボランティアとして登録し、通学路等の見守りを行い、幼児児童生徒の安全確保を図った。

- ⑤ 手話通訳の必要な保護者について学校行事等に手話通訳者を派遣した。

配置および活動状況

学習支援員 小学校21校 46人 中学校 8校 13人 (平成23年 3月31日現在)

心の支援員 小学校 2校 2名 中学校12校 12人

教育支援・学校安全ボランティア

○登録者数 (平成23年 3月31日現在)

・教育支援 138人

・学校安全 708人 (小学校23校、中学校 2校、幼稚園 1園 : 各校区で随時活動)

○教育支援ボランティア活動数 (平成23年 3月31日現在)

・活動人数 115人 学習支援91人、学校図書館支援12人、部活動支援 7人、

ゲストティーチャー10人、保育活動補助14人、日本語指導 4人

・活動回数 3,871回 (平成22年 4月～平成23年 3月)

他に皇學館大学生も活動。

(9) 少人数授業、ゆとり学習講師

小俣地区内小中学校 3校にゆとり学習講師を 1名ずつ配置し、少人数授業・ティームティーチングを実施し、学力差の生じやすい科目への対応や個に応じた指導を行い、確実な学力の定着を図った。

○ 保健関係

園児、児童、生徒及び職員の健康管理のため、学校保健安全法に基づく各種検診を次のとおり実施し、検診結果を文書により保護者と職員に通知した。

1 結核検診 (全児童・生徒)

区 分	検査人員	対策委員会 検 討 者	精密検査該当者	結果
小 学 校	7,278人	10人	1人	異常無し 1名
中 学 校	3,695	1	2	異常無し 2
合 計	10,973	11	3	異常無し 3

※ 22年度より結核の予防・早期発見等の観点から、学校医が緊急に精密検査を必要と認めた場合は、対策委員会を待たず、精密検査を受診することとした。

2 尿検査 (全児童・生徒・園児)

区 分	第1次検査				第2次検査			
	検査人員	陽性者内訳			検査人員	陽性者内訳		
		蛋白	糖	潜血		蛋白	糖	潜血
小 学 校	7,268人	37人	3人	41人	78人	2人	2人	11人
中 学 校	3,673	91	5	34	121	15	0	4
幼 稚 園	273	0	0	0	1	0	0	0
合 計	11,214	128	8	75	200	17	2	15

3 寄生虫予防（小学校1年生～3年生・園児）

対象学年	被検査者	卵保有者	卵保有率
小学校1年生～3年生	3,564人	2人	0.06%
幼稚園児	273	0	0.00
合 計	3,837	2	0.05

4 眼科検診（全児童・生徒・園児）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	7,272人	3,670人	271人	11,213人
裸眼視力 1.0 未満	1,721	1,078	0	2,799
眼 位 異 常	98(1.35)	28(0.76)	7(2.58)	133(1.19)
アレルギー性結膜炎	71(0.98)	43(1.17)	1(0.37)	115(1.03)
そ の 他 結 膜 炎	15(0.21)	22(0.60)	1(0.37)	38(0.34)
そ の 他 の 眼 疾 患	43(0.59)	14(0.38)	1(0.37)	58(0.52)
合 計	227(3.12)	107(2.92)	10(3.70)	344(3.07)

（注）（ ）は有所見率（％）

5 歯科検診（全児童・生徒・園児）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	7,256人	3,654人	274人	11,184人
う 歯 な し の 者	2,281	994	163	3,438
う 歯 処 置 完 了 者	2,111	854	30	2,995
未処置う歯のある者	2,864	1,806	81	4,751
歯列咬合異常	185(2.55)	165(4.52)	11(4.01)	361(3.23)
顎関節異常	11(0.15)	26(0.71)	0(0.00)	37(0.33)
歯 垢 の 状 態	127(1.75)	131(3.59)	2(0.73)	260(2.32)
歯 肉 異 常	61(0.84)	95(2.60)	0(0.00)	156(1.39)
その他の歯の疾患	701(9.66)	379(10.37)	9(3.28)	1,089(9.74)
合 計	1,085(14.95)	796(21.78)	22(8.03)	1,903(17.02)

（注）（ ）は有所見率（％）

6 耳鼻咽喉科検診（小学校1年生・4年生及び中学校1年生）

区 分	小学校	中学校	計
被 検 診 者 数	2,412人	1,207人	3,619人
難 聴 の 疑 い	12(0.50)	7(0.58)	19(0.53)
中 耳 炎	18(0.75)	0(0.00)	18(0.50)
耳 垢 栓 塞	143(5.93)	34(2.82)	177(4.89)

その他の耳疾患・異常	25(1.04)	3(0.25)	28(0.77)
副 鼻 腔 炎	44(1.82)	4(0.33)	48(1.33)
アレルギー性鼻炎	171(7.09)	109(9.03)	280(7.74)
鼻 炎	209(8.67)	60(4.97)	269(7.43)
鼻中隔わん曲症	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)
その他の鼻疾患・異常	22(0.91)	7(0.58)	29(0.80)
扁 桃 炎	3(0.12)	1(0.08)	4(0.11)
扁桃肥大	61(2.53)	13(1.08)	74(2.04)
その他の咽頭喉頭疾患	9(0.37)	1(0.08)	10(0.28)
合 計	717(29.73)	239(19.80)	956(26.42)

(注) ()は有所見率 (%)

7 心臓検診 (小学校1年生・中学校1年生)

対象学年	心電図検査	心音図検査	要精検査	所見率
小学校1年	1,172人	1,172人	77人	6.57%
中学校1年	1,207	1,207	64	5.30
合 計	2,379	2,379	141	5.93

8 県費負担教職員定期健康診断

実施年月	検診種目	対象者	受診者数	結 果
22. 8	胸部X線撮影	全 員	159人	・異常のない者 150人 ・所見のある者 9
	尿 検 査		164	・異常のない者 151 ・所見のある者 13
	血 圧 測 定		166	・異常のない者 110 ・所見のある者 56
	血 液 検 査	35歳 40歳以上	96	・異常のない者 26 ・所見のある者 70
	心 電 図	40歳以上	96	・異常のない者 82 ・所見のある者 14
	胃部X線撮影	40歳以上	81	・異常のない者 70 ・所見のある者 11

※血液検査・心電図については新規採用者も受診するが、22年度については新規採用者は0人

9 日本スポーツ振興センター加入、給付状況

区 分	加入人員	医 療 費 給付件数	給 付 率	給付金額	発生件数
小 学 校	7,265人	860件	11.84%	4,824,943円	543件
中 学 校	3,691	883	23.92	5,078,748	488
幼 稚 園	278	13	4.68	176,274	7
合 計	11,234	1,756	15.63	10,079,965	1,038

※加入人員のうち小学校1名、幼稚園5名は21年度途中の追加者

(年度の途中に加入した児童生徒等については、翌年に掛金を支払うこととなっている。)

※主な傷病名 手足の挫傷・打撲の骨折等

10 学校保健安全法による医療状況

区 分	小 学 校		中 学 校		計	
	要保護	準要保護	要保護	準要保護	要保護	準要保護
う 歯	0件	55件	0件	33件	0件	88件
蓄膿症	0	2	0	2	0	4
結膜炎	0	1	0	0	0	1
中耳炎	0	0	0	2	0	2
調剤	0	3	0	1	0	4

○ 給食関係

1 完全給食校及び給食延べ人数

(1) 単独自校調理方式(小学校24校 中学校3校)

学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
進修小学校	32,005人	浜郷小学校	66,230人	明野小学校	104,155人
修道 "	65,305	四郷 "	31,450	御菌 "	111,185
有緝 "	111,185	豊浜東 "	17,945	小学校合計	1,338,845
早修 "	24,605	豊浜西 "	37,555		
中島 "	58,090	北浜 "	38,295		
明倫 "	69,190	東大淀 "	25,345	二見中学校	51,660
厚生 "	69,375	城田 "	66,415	小俣 "	101,160
神社 "	69,005	上野 "	14,985	御菌 "	51,300
大湊 "	33,300	二見 "	89,540	中学校合計	204,120
佐八 "	24,605	今一色 "	14,430		
宮山 "	46,250	小俣 "	118,400	合 計	1,542,965

(2) 共同調理場方式(中学校9校)

	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
倉田山中中学校	78,660人	港 中学校	71,460人	沼木中学校	9,900人
厚生 "	78,840	豊浜 "	30,600	城田 "	37,260
宮川 "	58,500	北浜 "	28,800	五十鈴 "	65,340
				合 計	459,360

2 給食費及び給食回数

区 分		給食費(児童・生徒1人当たり)	給食回数
完全給食	小学校	低学年(1年~3年)	185回
		高学年(4年~6年)	
	中 学 校 (単独自校調理方式3校)		180回
	中 学 校 (共同調理場方式9校)		

3 献立について

文部科学省の学校給食摂取基準に基づき、主食は米飯週4回、パン週1回とし、児童生徒の嗜好も考慮した献立を作成した。本年度も地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校は2献立（A・B）とした。共同調理場方式の学校についても地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校とは別献立とし、給食を実施した。

単独自校調理方式

- ・ A献立（進修小・修道小・明倫小・神社小・大湊小・佐八小・浜郷小・四郷小・上野小
二見小・今一色小・御菌小・二見中・御菌中）
- ・ B献立（有緝小・早修小・中島小・厚生小・宮山小・豊浜東小・豊浜西小・北浜小・東大淀小
城田小・小俣小・明野小・小俣中）
- ・ 共同調理場方式
（倉田山中・厚生中・宮川中・港中・豊浜中・北浜中・沼木中・城田中・五十鈴中）

4 学校給食施設の整備

- ・ 牛乳保冷庫の購入

学 校 名	メーカー・規格	金 額
進修小学校	大和冷機 36M5	円 241,500
佐八小学校	ホシザキ MR-75X	262,500
早修小学校	ホシザキ MR-75X	262,500

- ・ 給食室備品の老朽化及び衛生面において必要である備品の購入

品 名	メーカー・規格	金 額
球根皮剥機	・ 明野小学校 P-47 単相100V 排水SW右タイプ	円 205,800
高速度ミキサー	・ 有緝小学校 MX-46 (A i H O)	176,820
コンベクション オープン	・ 上野小学校 TGC-100 (tanico)	703,500

5 中学校給食施設管理経費

伊勢市中学校給食共同調理場運営のための業務委託を実施した。

委 託 名	委託業者	委託金額	契約期間
伊勢市中学校給食共同調理場調理等業務委託	トモ・伊勢料理納入協同組合特定調理業務共同企業体	円 289,879,776 (内63,806,480円 平成22年度分)	20.10～25.3
伊勢市中学校給食配送業務委託	株式会社シント物流	97,524,000 (内21,672,000円 平成22年度分)	20.10～25.3
伊勢市中学校給食共同調理場警備業務委託	三重総合警備保障株式会社	1,564,920 (内347,760円 平成22年度分)	20.10～25.3
伊勢市中学校給食共同調理場ばいじん量測定業務委託	株式会社中部環境技術センター	120,960	22.6～23.3
伊勢市中学校給食共同調理場清掃業務委託	株式会社三重フジミ	787,500	22.7～23.3
伊勢市中学校給食共同調理場ボイラーストレージタンク保守点検整備業務委託	杉山設備株式会社	882,000	22.4～23.3
伊勢市中学校給食共同調理場電気保安管理業務委託	財団法人中部電気保安協会	432,180	22.4～23.3
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設維持管理業務委託	中南勢清掃有限公司	1,953,000	22.4～23.3
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設汚泥処理業務委託	株式会社ミヤテック	5,002,704	22.4～23.3

委 託 名	委託業者	委託金額	契約期間
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設汚泥収集運搬業務委託	山田清掃有限会社	円 2,024,906	22. 4～23. 3
伊勢市中学校給食共同調理場給食残菜等収集運搬業務委託	有限会社つた運輸	874,510	22. 4～22. 9
伊勢市中学校給食共同調理場給食残菜等収集運搬業務委託（その2）	中南勢清掃有限会社	889,787	22.10～23. 3
伊勢市中学校給食共同調理場芝生・植木管理業務委託	有限会社太陽緑地	315,000	22. 5～23. 3
伊勢市中学校給食共同調理場空調設備保守点検業務委託	守田電気工業有限会社	837,900	22. 6～23. 3
伊勢市中学校給食共同調理場冷凍・冷蔵庫保守点検業務委託	ホシザキ東海株式会社 伊勢営業所	88,200	22. 7～22. 8

○ 食育推進関係

1 伊勢市食育推進計画をもとに、食育に関する施策の基本となる事項を定めることで総合的かつ計画的に取り組んだ。

（関係課：健康課、こども課、農林水産課、商工労政課）

・食育基本計画の具体的な施策

- ① 家庭における食育の推進
- ② 学校・幼稚園・保育所における食育の推進
- ③ 地域における食育の推進
- ④ 地産地消の推進
- ⑤ 食文化の継承に関する取り組み
- ⑥ 食の安全・安心確保に関する取り組み
- ⑦ 食育推進運動の展開

・計画期間 平成21年度～平成24年度

2 「栄養教諭を中核とした食育推進事業」の実施

伊勢市食育推進計画に基づき「全小中学校で、栄養教諭・学校栄養職員の専門性を生かした食育の推進を図る」「各学校がこれまで行ってきた特色ある食に関する指導をさらに進め、食に関する指導の充実を図る」ために、城田小学校、今一色小学校、小俣中学校において、地域の人材を活用した食に関する指導、地域の食に関する文化や環境を生かした体験活動、地場産物を効果的に活用した指導等、子どもの実態や地域の特性を生かした取り組み等を行った。

① 食育担当者連絡協議会（4月、12月、2月）

② 食育講演会及び調理講習会（1月）〔講師：三重県立相可高校 村林教諭〕

③ 中心実践校（3校）

○今一色小学校

テーマ「小規模校の利点と地域との関わりを生かした、きめ細かい食教育のあり方を探求する」

○城田小学校

テーマ「農業を営む地域を舞台に展開する食育推進に取り組む」

○小俣中学校

テーマ「学校・家庭・地域の連携による食に関する指導に取り組む」

生涯学習・スポーツ課

○ 生涯学習関係

1 社会教育推進事業

(1) 社会教育委員兼公民館運営審議会兼生涯学習推進協議会

ア 社会教育委員兼公民館運営審議会委員兼生涯学習推進協議会委員 11名

イ 委員会議

平成22年7月25日(金) 小俣公民館3階講堂

社会教育関係事業の実施状況などについての審議を行った。

ウ 委員研修

○社会教育委員会先進地視察(第41回東海北陸社会教育研究大会【福井大会】に参加)

平成22年10月21日(木)～22日(金) 福井商工会議所 ほか

(1日目) 全体会

講演 「パラリンピックへの挑戦」

講師 高田 稔浩 氏

(2日目) 分科会

第1分科会 家庭教育支援

第2分科会 青少年健全育成

第3分科会 地域の活性化

第4分科会 ボランティア活動

第5分科会 社会教育委員の役割と課題

第6分科会 自然理解と環境保全

○三重県社会教育委員連絡協議会主催の研修会等に参加

(2) 婦人会の育成

ア 婦人学級の開設

市内8地区の婦人会会員の学習活動を支援するため、1箇月2講座を上限として講師料の一部を助成した。

学 級 名	のべ開講数	のべ出席人数
修道・有緝第1・有緝第2・明倫・厚生・中島・早修・浜郷	617 回	6,242 人

※「有緝」から「有緝第1」、「神久」から「有緝第2」、「一色」から「浜郷」に学級名が変更になりました。

イ 婦人会交流事業

婦人会活動を通して、両市の友好親善を深めるとともに、婦人会活動の充実と明るいまちづくり活動を全市的に推進するための相互研修として交流会を実施した。

- 飯田市交流会 6月16日(水)～17日(木) 長野県飯田市 飯田市麻績の里交流センター
内容：竹田扇之助記念国際糸操り人形館見学、館長講話、グループ研修
- 伊勢市交流会 10月21日(木)～22日(金) 三重県伊勢市 安土桃山文化村
内容：劇鑑賞、伊勢音頭体験、グループ別交流会

(3) 社会教育関係団体指導者賠償責任保険への加入手続き

社会教育関係団体の責任者、指導者が安心して活動できるように、「社会教育関係団体指導者賠償責任保険」への加入手続きを行い、市内の社会教育活動の活発化に寄与した。

加入団体数：675 団体

2 家庭教育事業

(1) 親子リフレッシュコーナー

毎月2回木曜日に未就学児とその保護者を対象として、以下のねらいのもと伊勢市生涯学習センター指定管理者において実施した。

保護者…幼児期や子育てについての情報交換をしたり悩み相談をしたりして子育てのリフレッシュを図る。

子ども…集団生活に慣れるとともに、色々な経験の中でまわりの人との関わり方を身につける。

開催回数	のべ参加者数 (保護者)	のべ参加者数 (子ども)	主な内容
24 回	601 名	636 名	ペープサート、紙芝居、ゆび遊び、ゲーム、大型絵本、創作活動など

3 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習講座の実施

市管理の公民館等を利用し住民の生涯学習への参加・啓発を目的とし、年間講座として下表のような教室を実施した。

ア 小俣公民館講座

NO	講座名	回数(回)	受講者数(人)	場所
1	恵比寿学園	5	38	小俣公民館ほか
2	英会話教室	20	20	小俣公民館
3	ペン習字教室	20	31	〃
4	陶芸教室	20	15	老人福祉会館
5	フラダンス教室	20	19	小俣公民館
6	茶道教室	20	16	小俣農村環境改善センター
7	女声コーラス教室	20	22	〃

8	伊勢音頭教室	20	23	小俣公民館
9	手編み教室	20	20	〃
10	ふれあい料理教室	10	24	小俣農村環境改善センター
11	小俣町の歴史民俗講座	10	10	小俣公民館
12	プリザーブドフラワー教室	6	25	〃
13	子ども和太鼓教室	47	43	小俣農村環境改善センター
計	—	—	306	—

イ 二見公民館講座

NO	講座名	回数(回)	受講者数(人)	場所
1	寿大学	1	8	二見公民館ほか
2	パソコン	20	15	二見生涯学習センター
3	中国語	20	30	二見公民館
4	韓国料理	10	19	〃
5	アロマテラピー	10	20	〃
6	社交ダンス(リズムダンス)	20	46	二見・今一色公民館
7	羊毛フェルト	10	7	二見公民館
計	—	—	145	—

ウ 御菌公民館講座

NO	講座名	回数(回)	受講者数(人)	場所
1	ふれあい講座	5	10	御菌公民館ほか
2	園芸	10	15	御菌公民館
3	着付け	14	25	〃
4	太極拳	10	19	〃
5	健康体操	10	20	〃
6	絵手紙	10	22	〃
7	伊勢型紙	10	10	〃
8	基礎ペン字	10	25	〃
9	七宝焼	10	6	〃
10	歴史への招待	10	19	〃
11	みその再発見	10	19	〃
12	剣舞	20	12	〃
13	民謡おどり	20	14	〃
計	—	—	216	—

(2) 生涯学習活動サークル調べ

伊勢市生涯学習センター、小俣公民館、二見公民館、御菌公民館、市内9支所（コミュニティセンター）など、市内で活動している生涯学習グループの詳細を調査し、市民の生涯学習相談に応じられるよう生涯学習情報ファイルを作成した。また、広く市民に活用してもらえるよう、その情報を伊勢市ホームページ上で閲覧できるよう公開した。（回答数 207団体）

(3) 学生ボランティア

伊勢市生涯学習センターで行われる子ども向けの行事の企画・運営に携わる中で、ボランティア活動の楽しさを見いだすことや、様々なボランティア活動に携わる人たちとの交流から、ボランティア活動に対する視野を広げることを目的として実施した。(平成22年度登録 71名)

回数	開催日	活 動 内 容	参加者数
第1回	22. 6. 19	学生ボランティア第1回研修会 『始めてみよう!!ボランティア』 講師 伊勢市社会福祉協議会 野中 秀行氏	名 18
第2回	22. 7. 17	子どもわくわく体験フェスティバル 事前学習会	4
第3回	22. 8. 7 22. 8. 8	子どもわくわく体験フェスティバル 前日準備 " 当日運営	15 23
第4回	22. 11. 20	新春まつり 事前学習会	10
第5回	22. 11. 23	高麗広ふれあいハイキングへの協力 (運営スタッフ)	32
第6回	22. 12. 18	伊勢市ブックフェスティバルへの協力	26
第7回	23. 1. 8 23. 1. 9	新春まつり 前日準備 " 当日運営	14 20

4 公民館管理事業

(1) 指定管理者による管理運営

小侯、二見、御菌公民館については市が直接管理し、各地域にある13公民館は、指定管理者制度を導入し、地元自治会による管理運営を委託している。

(指定期間：平成18年9月1日～平成23年3月31日)

(2) 高麗広公民館

ア 指定管理者制度の導入

指定管理者制度を導入し、地元運営委員会に管理運営を委託している。

(指定期間：平成18年9月1日～平成23年3月31日)

イ 公民館の利用状況

利 用 回 数	のべ利用者数	主 な 内 容
68 回	1,459 人	転倒防止予防講座、コンサート 演芸会、地区常会など

ウ ふれあいハイキング

平成22年11月23日(祝)、高麗広の自然の美しさと高麗広公民館やふれあい工房を広く市民の方々に知ってもらうことを目的に、内宮駐車場前から高麗広公民館までの片道8kmのコースでふれあいハイキングを実施した。当日は好天に恵まれ約83名の参加があった。

(3) 小俣公民館

ア 使用状況 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

区 分	使用回数	使用人数
第1会議室	回 343	人 7,555
第2会議室	299	2,931
学 習 室	91	1,032
2階会議室	248	2,700
講 堂	459	7,039
3階会議室	90	924
団 体 室	198	2,370
計	1,728	24,551

(4) 二見公民館

ア 使用状況 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

区 分	使用日数	使用回数	使用人数
大会議室	日 166	回 212	人 4,546
和 室	183	208	1,591
視聴覚室	115	145	1,178
調理実習室	48	48	880
計	512	613	8,195

(5) 御薮公民館

ア 使用状況 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

区 分	使用回数	使用人数
講 堂	回 287	人 5,001
研修室2-1	199	1,639
研修室2-2	51	540
和 室	81	644
学 習 室	111	2,319
計	729	10,143

(6) 公民館の維持管理

ア 修 繕

施設の機能の維持を図るため修繕等を行った。(27件 3,285,022円)

イ 工 事

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
小俣町元町地内	下小俣公民館1階和室空調機器取替工事	1階和室空調機の取替	円 304,500	22. 8. 23	22. 9. 15
〃	小俣公民館火災受信機ベル取付工事	火災受信機増設	61,950	22. 9. 11	22. 9. 11
二見町茶屋地内	(注)(注1) 二見公民館雨漏り等修繕工事	防水改修工事 1式	9,492,000	22. 11. 19	23. 2. 23
小俣町元町地内	小俣公民館非常用照明取付工事	非常時対応用蛍光灯器具の取り付け 2箇所	65,100	22. 12. 8	22. 12. 20
二見町茶屋地内	二見公民館2階調理実習室給水設備改修工事	給湯器の設置 1台 給湯器用水栓の設置 3箇所	462,000	23. 2. 15	23. 3. 16
〃	(注)(注2) 二見公民館分室(旧二見小学校講堂)解体工事	鉄骨造平屋建 延面積 275.00㎡	7,758,450	23. 2. 25	23. 5. 9
計	6件	—	18,144,000	—	—

(注) 建築住宅課施行

(注1) 平成 21 年度から繰越

(注2) 平成 23 年度へ繰越

(7) 公民館補助事業

ア 公民館施設整備、備品整備費補助(御菌地区)

御菌地区において指定管理している市立公民館の修繕及び備品整備に係る経費の一部(2/3)を補助した。

・実施施設：6 公民館(10件)

5 生涯学習センター管理事業

(1) 伊勢市生涯学習センター

ア 指定管理の導入

指定管理者は、施設の維持管理ほか、各種講座やイベントを開催するなど、市民の生涯学習へのきっかけづくりに取り組んでいる。

施設名	指定管理者	指定期間	指定管理料（千円）
伊勢市生涯学習センター (いせトピア)	特定非営利活動法人 まなびの広場	21. 4. 1 ～ 26. 3. 31 (5年間)	総額 387,000
			(各年度) H21 76,500
			H22 77,000
			H23 77,500
			H24 78,000
			H25 78,000

イ モニタリングの実施

指定管理者制度の導入による効果を調査するため、市民に対して指定管理者導入によるサービスの変化などについて調査した。（回答数 811通）

ウ 指定管理者による管理運営状況

(ア) 利用状況

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

区分		利用日数	利用回数	利用人数
多目的 ホール	ホール全体	日 222	回 435	人 63,845
	舞台のみ	75	100	1,568
	フロアのみ	132	173	3,457
楽屋1		93	180	180
楽屋2		79	149	138
学習室1		326	879	11,945
絵画室		260	461	5,593
工芸室		292	496	6,866
会議室1		263	500	4,764
調理室		208	348	4,395
和室		300	554	6,716
学習室2		301	576	9,879
学習室3		294	509	7,146
会議室2		326	798	7,657
研修室1		275	538	18,996
研修室2		271	553	3,978
文化交流室		292	565	8,736
パソコン室		250	512	7,769
れいんぼうルーム		247	435	725
団体室		271	978	2,285
ふれあい広場		164	457	12,752
計		4,941	10,196	189,390

(イ) センター講座の実施状況

期別	講座種別	講座数	募集人数	応募者数	受講者数
年間 (1期～4期)	6箇月講座	講座 18	人 790	人 807	人 746
	4箇月講座	32	670	643	563
	パソコン講座	34	645	999	585
	短期講座	29	545	1,083	503
	子ども向け講座	18	351	545	371
合計		131	3,001	4,077	2,768

(ウ) センターイベント事業実施状況

開催日	行事名	内容	入場者数
22. 8. 9	子どもわくわく体験フェスティバル	リサイクル工作、ゲームコーナーなど	名 1,224
22. 8. 28	第1回いせトピア公開講座	講師 朴 恵淑氏 演題 「いまなぜ環境なのか ～生物多様性・身近な環境問題と 私たちの役割～」	103
22. 9. 11	名作映画鑑賞会	「晩春」「稲妻」	137
22. 9. 12	名作映画鑑賞会	「キューポラのある街」「花岡青洲の妻」	139
22. 10. 11	第2回いせトピア公開講座	講師 三瀬 顕氏 演題 「身近な生活笑百科」	314
23. 1. 9	新春まつり	リサイクル工作、もちつき大会 カルタ大会など	1,468
23. 1. 30	みえアカデミックセミナー2010移動講座 ※三重県生涯学習センターと共催	講師 山田 雄司氏 演題 「中世の伊勢神宮と仏教」	104
23. 2. 5 23. 2. 6	伊勢市生涯学習フェスティバル	舞台部門と展示部門に分かれ、日ごろの成果を発表	3,558
23. 2. 26	第3回いせトピア公開講座	JAXAタウンミーティング	210
23. 3. 19	第4回いせトピア公開講座	講師 青島 広志 演題 「世界一受けたい青島広志の クラシック入門」	480

(2) 二見生涯学習センター

ア 施設管理

毎週日、月曜日、祝日、年末年始の休館日を除き、午前9時から午後10時まで開館し、市民の生涯学習へのきっかけづくりに努めた。また、各種団体の総会を含む会議の場所を提供した。

イ 使用状況

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

区分	使用日数	使用回数	使用人数
1階ホール	日 203	回 339	人 4,767
研修室1	-	-	-
研修室2	131	176	2,570
研修室3	137	174	1,142
研修室4	32	67	378
計	503	756	8,857

※平成19年12月から1階研修室1を伊勢志摩観光コンベンション機構事務所に貸与している。

(3) 施設の維持管理

ア 修繕

生涯学習センターの機能の維持を図るため修繕等を行った。

伊勢市生涯学習センター（協定書に基づく10万円以上の修繕） 3件 668,220円

二見生涯学習センター 1件 8,400円

イ 工事

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町茶屋地内	(注)(注1) 二見生涯学習センター外壁等雨漏り修繕工事	シーリング打替 751.00m 防水塗材吹付 153.00m ²	円 2,194,500	22.12.3	23.1.31
黒瀬町地内	(注)(注1) 伊勢市生涯学習センター多目的ホール電動式移動観覧席部品交換修繕工事	多目的ホール電動式移動観覧席部品交換 一式	4,410,000	22.12.17	23.3.11
二見町茶屋地内	(注1) 二見生涯学習センター1階ミーティングルーム空調機器改修工事	空調機の取替え 一式	493,500	23.2.9	23.2.28
計	3件	—	7,098,000	—	—

(注) 建築住宅課施行

(注1) 平成21年度から繰越

6 学習等供用施設管理事業

(1) 指定管理者による管理運営

小俣北部公民館については市が直接管理し、各地域にある19の学習等供用施設については、指定管理者制度を導入し、地元自治会に管理運営を委託している。

(指定期間：平成18年9月1日～平成23年3月31日)

また、各地区の学習等供用施設について、施設の老朽化による補修及び修繕等を協定書に基づき、地元負担金を徴収し実施した。

ア 修繕

施設の機能の維持を図るため修繕等を行なった。(9件 635,498円)

イ 工 事

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
西豊浜町 地 内	小川町民会館屋 上防水改修工事	屋上防水工事 一式	円 729,750	22.11.11	22.12.10
東豊浜町 地 内	(注) 土路区町民会館 屋上防水改修工 事	屋上防水改修工事 一式	4,042,500	22.12.24	23. 2.25
田 尻 町 地 内	田尻町民会館勝 手口照明器具取 付工事	防水型照明器具取付 一式	26,040	23. 2. 2	23. 2. 2
二見町溝口 地 内	(注1) 溝口会館下水道 接続工事	排水管布設 L=25.2m 排水ます設置 8箇所 雨水排水管布設 L=9.7m 雨水ます設置 7箇所 舗装工事 A=19.2㎡	720,300	23. 2.18	23. 3.25
野 村 町 地 内	(注1) 小俣北部公民館 下水道設備接続 工事	排水管布設 L=20m 排水ます設置 4箇所	472,500	23. 2.18	23. 3.31
”	小俣北部公民館 浄化槽雨水貯留 槽転用工事	既設浄化槽の雨水貯留槽 転用のための配水管設置	136,500	23. 2.18	23. 3.31
二見町溝口 地 内	溝口会館ミラー 設置工事	ミラー設置 一式	99,750	23. 3.25	23. 3.25
計	7件	—	6,227,340	—	—

(注) 建築住宅課施行

(注1) 下水道建設課施行

(2) 小俣北部公民館

ア 使用状況 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

区 分	使用回数	使用人数
学習室 (1)	回 65	人 354
学習室 (2)	175	1,165
学習室 (3)	92	626
集 会 室	212	3,143
計	544	5,288

イ 修繕

施設の機能の維持を図るため修繕等を行った。(1件 18,480円)

7 その他社会教育関係事業

(1) 文化協会活動への助成

地域における文化振興と、生涯学習の推進の担い手となっている小俣、二見、御菌文化協会の自主的な活動を支援し、地域における生涯学習の振興に努めた。

ア 小俣町文化協会 (加盟団体数 46団体、加入者数 1,000人)

主な事業	開催日	開催場所	内容
視察・研修会	22.10.19	京都市	源氏物語ミュージアム、友禅会館、西陣織会館見学
文化祭 芸能発表会	22.11.6	小俣農村環境改善センター	各団体の芸能発表
文化祭 作品発表会	22.11.27 ～11.28	小俣農村環境改善センター 伊勢市小俣図書館	各団体の作品発表

イ 二見町文化協会 (加盟団体数 50団体、加入者数 711名)

二見公民館が主催する事業への参加、協力を行なった。

(第17回ふたみ文化フェスティバル)

開催部門	開催日	開催場所	出演団体数	出品・出演者数	観覧者数
美術展覧会	22.11.6 ～11.8	二見体育館	—	119名 195点	1,163人
芸能大会	22.11.7	二見公民館	23団体	212名	

・平成22年11月7日(日)体験コーナー、お茶席

ウ 御菌町文化協会 (加盟団体数 29団体、加入者数 361人)

主な事業	開催日	開催場所	内容
ラブリバー ふれあい祭り	22.10.10	宮川ラブリバー公園	芸能参加、餅つき協力
秋の文化祭	22.11.6	ハートプラザみその	芸能大会
	22.11.13 ～11.14	ハートプラザみその	作品展、体験コーナー
研修会	22.12.2	名古屋市	中日新聞社及び名古屋城見学
カラオケ大会	23.2.27	ハートプラザみその	カラオケ団体発表会

(2) 放課後こどもプラン推進事業

放課後等の子どもたちの安全で健やかな活動場所を確保するため、教育委員会の主導のもと、教育部局と福祉部局が連携を図り、総合的な放課後政策として実施している。教育部局が実施する「放課後子ども教室」は、地域で活動する団体にモデル事業を委託し、事業実施に取り組んだ。

- 【モデル地域】 ●おばた子どもチャレンジ教室（委託先：小俣町文化協会）
 ●いすずウキウキ教室（委託先：総合型地域スポーツクラブ
 「いすずウキウキクラブ」）
 ●ふたみ子どもチャレンジ教室（委託先：二見町子ども会育成会連絡協議会）

(3) その他生涯学習関連施設

ア 貸し出し状況（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	区 分	使用回数	使用人数
小 俣 農 村 環 境 改 善 セ ン タ ー	多目的ホール	回 682	人 20,584
	1階会議室	295	6,056
	和 室	354	6,137
	実 習 室	94	3,344
	2階会議室	149	4,413
	研 修 室	155	4,955
	計	1,729	45,489
小 俣 老 人 福 祉 会 館	集 会 室	307	5,487
	会 議 室	100	1,714
	計	407	7,201

○ 図書館関係

1 利用状況

伊勢図書館・小俣図書館及び分室（伊勢市生涯学習センター、沼木・豊浜・神社・城田・北浜・浜郷・宮本・大湊・四郷コミュニティセンター、市立伊勢総合病院、ハートプラザみその、二見公民館）の利用状況は次のとおりであった。

(1) 貸出件数、貸出冊数、利用者新規登録件数

区分	貸出件数	貸出冊数	新規登録
伊勢図書館	95,792	382,454	1,465
小俣図書館	70,520	308,102	923
生涯分室	283	434	7
沼木分室	365	836	9
豊浜分室	86	184	5
神社分室	801	1,966	58
城田分室	615	1,522	6
北浜分室	359	1,134	12
浜郷分室	103	359	2
宮本分室	238	817	4
大湊分室	164	467	7
四郷分室	191	651	14
病院分室	891	1,885	129
ハートプラザみその	530	2,286	18
二見公民館	385	1,066	18
計	171,323	704,163	2,677

(2) その他利用状況

(伊勢図書館)

開館日	入館者	予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写	AVブース
日	人	件	件	冊	冊	件	件
288	279,020	10,652	4,096	2,392	714	2,385	5,143
リスニング	インターネット	レファレンス	視聴覚室	小会議室	録音室	展示ホール	
件	件	件	件	件	件	件	
275	3,943	1,400	137	147	7	16	

(小俣図書館)

開館日	入館者	予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写	AVブース
日	人	件	件	冊	冊	件	件
288	208,178	5,986	561	1,135	612	846	6,151
リスニング	インターネット	レファレンス	ホール	会議室	ギャラリー	ボランティア室	視聴覚室
件	件	件	件	件	件	件	件
138	1,967	392	56	54	20	80	21

※インターネット予約（伊勢図書館、小俣図書館合計） 5,564件

(3) 利用者登録数（平成23年3月31日現在）

市内 96,078件、市外 15,219件、団体 379件、計 111,676件

(4) 蔵書数（平成23年3月31日現在）

区分	一般書	児童書	参考図書	郷土資料	村田文庫	雑誌	合計
	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊
伊勢図書館	182,162	50,651	7,105	13,274	3,700	10,668	267,560
小俣図書館	107,046	34,849	2,235	1,405	0	6,915	152,450
生涯分室	848	446	1	60	0	0	1,355
沼木分室	1,001	896	0	60	0	0	1,957
豊浜分室	1,179	1,136	0	65	0	0	2,380
神社分室	1,096	995	1	63	0	0	2,155
城田分室	1,881	1,287	2	109	0	0	3,279
北浜分室	1,890	1,250	10	106	0	0	3,256
浜郷分室	1,459	1,058	1	79	0	0	2,597
宮本分室	1,568	1,154	5	44	0	0	2,771
大湊分室	1,667	834	2	53	0	0	2,556
四郷分室	1,069	838	0	39	0	0	1,946
病院分室	3,182	659	10	23	0	0	3,874
ハートプラザみその	3,832	2,575	129	174	0	0	6,710
二見公民館	3,250	4,676	265	195	0	0	8,386
合計	313,130	103,304	9,766	15,749	3,700	17,583	463,232

区分	視聴覚資料数							年間受入種数	
	VT	LD	DVD	CD	CT	その他	合計	雑誌	新聞
	点	点	点	点	点	点	点	種	種
伊勢図書館	1,837	720	119	713	622	5	4,016	177	16
小俣図書館	753	0	824	629	256	0	2,462	175	12

2 図書館活動

(1) 子育て支援ブックスタート

子育て支援の一環として、家庭内で絵本を通じた親子の交流のきっかけとなるよう、保健センター等で行われる1歳6箇月児健康診査等の際に、対象乳幼児に絵本の2冊入ったブックスタートパックを配付した。(配付数 1,060 人)

(2) 主な図書館行事、施設見学受入等

(伊勢図書館)

期日	行事名	参加人数	備考
22. 4. 25	みんな集まれ！本の世界を広げよう	人 9	ブックトーク、ワークショップ
22. 7. 4	たなばた星まつり	20	七夕にちなんだ絵本の読み聞かせ、万華鏡の作製
22. 8. 1	図書館探検	24	書庫見学や本探しゲーム等
22. 8. 22	図書館工作	30	かんたん絵本づくり
22.10. 2・9・16	めざせ！図書館の達人	3	調べ学習を講座形式で開催、全3回講座
22.10.9～10.19	読書感想画展	97	読書感想画の募集、展示
22.11.20	図書館まつり おはなし プーさんおはなし会 スペシャル	53	おはなしプーさんによる絵本の読み聞かせ・工作
22.11.21	図書館まつり 人形劇	76	三重大学人形劇団つくし
22.11.23	図書館まつり 竹内浩三 講演会	80	基調講演：藤田明氏 コメンテーター：渡辺正也氏 奥村薫氏 司会：千枝大志氏
22.12.19	おはなしプーさんクリスマス おはなし会	57	おはなしプーさんと図書館スタッフによるクリスマスにちなんだ絵本の読み聞かせ・工作
23. 2. 5・6	和綴じ本講座	23	和綴じ本の作製
23. 3. 5・6	リサイクルフェア	432	廃棄対象雑誌等を無償で利用者に提供
毎月第4木曜日 12回開催	あかちゃんえほんのじかん	延べ281	図書館スタッフ
毎週土曜日ほか 48回開催	おはなし会	延べ849	皇學館大学生ボランティア、おはなしプーさん、図書館スタッフ
毎月第2日曜日ほか 17回開催	映画上映会	延べ492	
毎月第2火曜日 10回開催	絵本と子育て講座	延べ454	講師：橋村孝子氏
年8回開催	ふるさと文庫講演会 伊勢のもの学びパート2	延べ371	講師：岡田登氏（皇學館大学文学部教授）
年3回開催	出張ブックトーク	延べ338	明倫小、修道小、進修小
年7回実施	図書館見学受入	延べ181	四郷小、城田小、厚生小、東大淀小、皇學館大学
年1回実施	図書館視察受入	3	滋賀県湖南市甲西町図書館
年5回実施	職場体験受入	延べ 19	沼木中、宮川中、御藪中、北浜中、港中
年1回実施	社会体験受入	1	津市立育生小学校教諭

(小俣図書館)

期日	行事名	参加人数	備考
22. 7. 1～ 8. 30	みんなで絵本を作ろう！	人 20	不思議ないきものの挿し絵を募集
22. 8. 1	OTBツアー！	10	書庫等見学
22. 8. 6	戦争体験おはなし会	23	戦争体験のおはなし、読み聞かせ
22. 8. 20	ボランティア養成講座	21	講師：箕浦龍一氏
22. 9. 16	和装本講座	27	小俣公民館講座恵比寿学園
22. 9. 22～10. 4	読書感想画展	97	読書感想画の展示
22. 10. 23・24	古雑誌・古本リサイクルフェア	延べ446	廃棄対象雑誌等を無償で利用者に提供
22. 11. 1～29	読書週間記念企画 私の宝物 大好きなえほん・思い出の一冊	46	自分のお気に入りのえほんや本を用紙に書いて紹介してもらう
22. 11. 20～22	図書館まつり 図書館愛川柳の募集	24	川柳の募集
22. 11. 20	図書館まつり 調べてみよう図書館の森	15	図書館の活用方法を学ぶ
22. 11. 20	図書館まつり ボランティアおはなし会	21	たんぼぼ読書会・紙芝居ピッポの会
22. 11. 21	図書館まつり 講演会	116	講師：那須正幹氏
22. 11. 27	クリスマスツリーを飾ろう	18	クリスマスツリーに飾り付けをしてもらう
22. 12. 1～27	なぞなぞカルタの絵募集	36	カルタ大会で使うカルタの絵募集
22. 12. 23	クリスマスおはなし会	76	図書館スタッフ
23. 1. 10	なぞなぞカルタ大会	31	手作りカルタでカルタ大会を開催
23. 2. 6	切り紙deこん虫博士になろう	74	三重県立博物館講師によるお話とこん虫の切り紙
毎月第2木曜日 11回開催	赤ちゃんおはなし会	延べ285	図書館スタッフ
毎月第2土曜日ほか 45回開催	おはなし会	延べ867	たんぼぼ読書会、ピッポの会、図書館スタッフ
毎月第3土曜日ほか 17回開催	映画上映会	延べ237	
年4回実施	職場体験受入	延べ 10	南伊勢高校、豊浜中、玉城中、城田中
年1回実施	図書館視察受入	5	埼玉県新座市議会議員

(3) 施設の維持管理

ア 修繕

伊勢市立図書館の機能の維持を図るため修繕等を行った。

伊勢市立伊勢図書館（協定書に基づく10万円以上の修繕） 2件 259,350円

伊勢市立小俣図書館（協定書に基づく10万円以上の修繕等） 4件 403,200円

イ 工 事

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
八日市場町 地 内	(注1) 伊勢図書館駐車場フェ ンス改修工事	駐車場フェンスの取 替 一式	円 682,500	22. 12. 24	23. 1. 31
小俣町本町 地 内	(注) (注1) 小俣図書館駐輪場設置 工事	駐輪場新築 3棟	2,100,000	22. 12. 24	23. 3. 15
〃	(注1) 小俣図書館駐車場外灯 増設工事	駐車場外灯増設 4本	472,500	23. 2. 14	23. 3. 31
計	3件	—	3,255,000	—	—

(注) 建築住宅課施行

(注1) 平成21年度から繰越

(4) その他の取り組み

ア 図書館分室 (分室数: 13)

図書館から遠方の市民でも、身近な場所で図書館サービスが受けられるよう、市内公共施設に図書館分室を設置している。平成21年度から開始した分室間での図書配送サービスによって図書の取り寄せや返却が容易となり、分室の貸出冊数等に増加が見られた。

3 図書館協議会

図書館法第14条の規定に基づき、図書館運営等について協議を行った。

平成22年7月16日 平成22年度第1回図書館協議会開催 出席委員12人

平成22年11月19日 平成22年度第2回図書館協議会開催 出席委員10人

平成23年2月17日 平成22年度第3回図書館協議会開催 出席委員10人

○ 人権教育関係

1 学校人権教育

すべての学校(園)で人権教育の具体的な課題を明確にし、指導体制を確立して、その推進を図った。また、子どもたち一人ひとりを大切にする教育を充実するとともに、指導内容を研究し、学力の向上を図った。

(1) 管理職(教頭)人権教育研修会・人権教育推進委員研修会

小・中学校での人権教育の取り組みをより深めるため、平成22年9月3日、管理職(教頭)研修会を開催し、講演会や意見交換会等を行った。

(2) 伊勢市人権・同和教育研究会への事業委託

人権・同和教育の調査・研究や研修会の開催などの事業を伊勢市人権・同和教育研究会へ委託し、人権・同和教育の推進を図った。

(3) 中学校区ヒューマン・ライツ推進事業

それぞれの中学校区で人権教育の指導の改善・充実について実践研究に取り組むとともに、幼稚園・小学校・中学校がそれぞれ授業交流に努めた。平成22年度は、倉田山・厚生・沼木・五十鈴・二見・北浜中学校区を研究校に指定し、実施した。

(4) 伊勢度会人権教育実践交流会

伊勢度会地区の小中学校へ参加を呼びかけ、「互いの人権を尊重し、人権を守るための実践行動ができる児童生徒の育成」を研究主題として、北浜中学校区の3校が公開授業を主体とした実践報告を行った。

(5) リーダー養成研修事業

小・中学校の人権教育担当者を対象に校内の人権教育を推進するために必要な資質向上のため、様々な人権課題に関する知識を習得し、その解決に向けた実践の充実をめざし研修会を実施した。また、研修終了後「研修会のまとめ」の発行。5回の研修内容を集約し、学校における人権教育の手引きとなるような冊子を全教職員分850冊作成し、各小・中学校へ配付した。

	開催月日	テーマ	内 容
1回	22. 6. 3	子どもの捉え方 指導案作成にあたって校内研修の進め方	演習（グループワーク）
2回	22. 7. 2	教職員集団の仲間づくり	〃
3回	22. 9. 6	伊勢市内における部落問題学習の教材化	市内フィールドワーク
4回	22. 11. 11	子ども人権フォーラム21の活用について	効果的な事前・事後指導（演習・講義）
5回	23. 2. 8	効果的な人権学習 来年度に向けて	講義・演習 1年の総括

(6) 人権作文集『人権の芽』の発行

小・中学校で人権作文を募集し、その中から選出した作品により文集を発行することで、児童・生徒が人権についてあらためて考える機会を設けた。379点の応募があり、64点を選出し、文集にまとめた。作文集は1,400冊作成し、各小・中学校等へ配付した。

(7) 『伊勢市小中学校人権・同和教育授業実践事例集』の発行

小・中学校における人権・同和教育の授業実践をより充実するため、各学校からの実践事例の集約とその事例集の発行を行った。350冊作成し、各小・中学校へ配付した。

(8) 伊勢市子ども人権フォーラム21

子どもたちが人権学習や生活の場で学んだことをもとに体験等を発表し合い、お互いの思いや願いを受け止めあいながら人権問題に対する認識を深め、その学びを各校に還元し、人権学習の充実を図ることを目的として実施した。

小学生 12月1日(水) いせトピア多目的ホール

中学生 12月8日(水) //

2 社会人権教育

市民が人権尊重の精神をもとに人権問題を正しく認識し、自らの課題としてその解決にさらに努められるよう広報啓発活動の積極的な推進に努めた。

(1) 小学校区別人権・同和教育推進連絡協議会の組織化

小学校区を単位として、人権・同和教育推進のための協議会を組織し、自主的な啓発活動を進めている。

今年度、御菌小学校区を設立し、結成団体数19団体から20団体となった。各協議会は各町の自治会長（区長）、民生委員、人権擁護委員、小学校長などが委員となり、講演会、人権展、啓発紙の発行等の活動を行った。

(2) 第5回伊勢市人権教育をすすめる市民の集い

人権問題の正しい理解と認識を広めるため、平成22年7月27日、山本健治さん（フリーライター）を講師に招き、いせトピアで開催し、325人の参加を得た。身近な人権をテーマにしたリーフレットvol.11を発行した。

(3) 同和问题地域啓発推進事業

市内4地域（自治会）を指定し、推進委員を委嘱して、6回の合同研修を受けた後、推進委員がリーダーとなって各地域で啓発活動を2回行い、最後に全員で報告会を実施した。

合同研修は下記のとおり行った。

	開催年月日	内容
第1回	22. 8. 2	・ 事業概要説明 ・ 同和问题について懇談
第2回	22. 9. 1	・ 同和问题について学習（グループ討議） ・ 講師を招いての同和问题学習 ・ 質疑応答
第3回	22.10. 7	・ 同和问题について学習（グループ討議） ・ 講師を招いての同和问题学習 ・ 質疑応答

第4回	22. 10. 24	・フィールドワーク ・懇談
第5回	22. 11. 4	分散会（グループ討議）
第6回	22. 12. 2	・講師を招いての同和問題学習 ・質疑応答

22年度の地域活動は、次のとおり実施した。

自治会名	推進委員	開催年月日	内 容	参加人員
常磐西町町内会 常磐上町町内会 常磐町清盛町内会	中西清彦 奥山正彦 坂谷 久 林洋次郎	23. 1. 15	推進委員の活動報告と同和問題に関する懇談・講演会など	人 20
		23. 2. 5	〃	32
二見町山田原区	坂口政美 中井三樹 奥野行昭	22. 12. 15	〃	21
		23. 1. 27	〃	9
御菌町王中島区	世古口勉 植谷洋介 長井浩二	22. 12. 10	〃	17
		23. 1. 28	〃	11
いせ上野台自治会 サンパークタウン 自治会	三井建次 西村 實	22. 12. 11	〃	28
		23. 1. 23	〃	13

（４）伊勢市人権講演会

人権に対する正しい理解と認識を広めるため、平成22年12月4日、藤田 正さん（音楽評論家・音楽プロデューサー）を招き、いせトピアで開催し、約200人の参加を得た。部落差別をテーマにしたリーフレットvol.12を発行した。

（５）ミニ人権フェスティバル開催事業

公的な施設を利用して、地域住民が楽しみながら人権についてふれあい学ぶ機会を提供した。

◎平成22年度は次のとおり行った。

開催日時・場所	内容
22. 11. 21 9:00～ 朝熊市民館	コースター作り、バルーンアート、親子ゲーム 啓発展示・学習会の作品展示・学習会の発表等
22. 11. 7 9:00～ 小木教育集会所	パッチワーク作り、和太鼓演奏 啓発展示・住民の作品展示等
11月下旬～12月上旬 各総合支所	人権啓発パネル展

○ 教育集会所関係

1 教育集会所管理運営事業

教育集会所等に人権教育指導員を配置し、集会所活動に従事するとともに、地域での人権教育の推進に努めた。

2 教育集会所活動（教育集会所人権教育事業）

人権が尊重されるまちづくりをめざし、文化教養を高め、また地域交流を図るため、子ども人権スクール・成人学習講座の開設や啓発紙の発行を行った。

集会所と活動区分		回数	延べ参加人員	活動内容	
朝熊	「四季の郷」編集会議	12回	74人	地域啓発活動のひとつとして、啓発紙を月1回、四郷地区に発行した。	
	子ども人権S	小学生学習会	41	716	同和問題やいじめをはじめとする人権問題に取り組む力を身に付けるために、仲間づくりに係る諸活動や、地域におけるフィールドワークや聞き取り等を通して、「生きる力」の育成を図った。
		中学生学習会	66	457	
		高校生学習会	34	143	
		「輝きねっと」人権学習会	20	1,145	
成人学習講座	7	210	部落問題、ハンセン病問題、障がい者問題等		
黒瀬	「なかざき通信」編集会議	12	90	地域啓発活動のひとつとして、啓発紙を月1回発行した。	
	子ども人権S	小学生学習会	70	1,478	同和問題やいじめをはじめとする人権問題に取り組む力を身に付けるために、仲間づくりに係る諸活動や、地域におけるフィールドワークや聞き取り等を通して、「生きる力」の育成を図った。
		中学生学習会	44	121	
		高校生学習会	12	44	
成人学習講座	9	170	高齢者の人権、子どもの人権障がい者の人権等		
小木	「きずな」編集会議	12	45	地域啓発活動のひとつとして、啓発紙を月1回、神社地区に発行した。	
	子ども人権スクール	5	491	命の学習、平和学習等	
	成人学習講座	6	133	高齢者の人権、人権問題障がい者問題等	

3 教育集会所施設維持管理事業

中須教育集会所の耐震補強設計・工事を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
常磐3丁目 地内ほか	(注) 市民武道館ほか耐震 補強設計業務委託	設計業務 一式	円 2,520,000	22. 6. 11	22. 10. 8

(注) 建築住宅課施行。後述「スポーツ振興関係」内、14市営体育施設整備、(1) 委託関係(注) と同事業。

(内訳) 市民武道館 1,496,000円 中須教育集会所 1,024,000円

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
中須町 地内	(注) 中須教育集会所耐震 補強工事	木造平屋建 延面積 125.86㎡	円 648,900	22. 11. 15	23. 1. 12

(注) 建築住宅課施行

○ スポーツ振興関係

1 伊勢市スポーツ振興審議会

スポーツ振興法第18条の規定に基づき、スポーツの振興及び各種団体の育成を図るとともに、生涯スポーツの普及・充実に努めるため設置した審議会において、体育振興の成果及び今後の課題、スポーツ振興計画の策定等について協議した。

(1) 開催回数 2回(平成22年10月28日、平成23年3月29日)

(2) 内容

○平成22年10月28日協議事項

- ・伊勢市スポーツ振興計画の策定に伴うアンケート調査の実施について

○平成23年3月29日協議事項

- ・伊勢市スポーツ振興計画の策定に伴うアンケート調査の結果について
- ・伊勢市スポーツ振興計画素案について
- ・平成23年度の予定について

2 スポーツ振興計画

スポーツ振興法第4条第3項の規定に基づき、スポーツの振興に関する計画を定めるため、その素案の資料となるアンケート調査を、市内小中学生及び20歳以上の市民を対象に実施した。

- ・20歳以上の調査対象者…無作為により3,000件を抽出、有効回答数…1,051件
- ・小学校の調査…それぞれの第5学年1クラスに在籍する児童……………565件
- ・中学校の調査…それぞれの第2学年1クラスに在籍する生徒……………402件

3 スポーツ大会実施状況

「一市民一スポーツ」を目標に、生涯スポーツ等の普及振興を図るための市民スポーツ大会及び誘致大会を開催した。

開催日	大会名	参加人員
毎月1日	一日健康ウォーキング	510人
22. 4. 4	第1回歩け歩け運動(宮川堤)	22
22. 4. 17	ふれあいハイキング(大紀町、瀧原宮)	35
22. 5. 2	第2回歩け歩け運動(松尾観音)	22
22. 5. 16	第46回市民ソフトボール大会	160
22. 5. 30	ファミリーカローリング大会	30
22. 6. 6	第55回歩こう会(津市内)	30
22. 6. 6	第3回歩け歩け運動(二見浦)	25
22. 6. 27	市民バレーボール大会(第8回レディース杯)	90
22. 7. 4	第4回歩け歩け運動(外宮)	16
22. 8. 1	第5回歩け歩け運動(小俣町内探検)	13
22. 8. 6	第5回全日本ジュニア体重別相撲選手権大会	150
22. 9. 5	第6回歩け歩け運動(松阪市、ベルファーム)	14
22. 10. 3	第7回歩け歩け運動(尾崎峯堂記念館)	17
22. 10. 11	第50回おばた町民体育祭	3,428
22. 10. 11	第60回二見町民体育祭	1,000
22. 10. 11	いせスポーツ・レクリエーションフェスティバル2010	5,000
22. 10. 14～18	選抜社会人野球大会 第59回 J A B A伊勢大会	500
22. 10. 23～24	第26回神宮奉納全日本ソフトテニス大会	316
22. 11. 6	第22回二見グラウンドゴルフ大会	33
22. 11. 7	第8回歩け歩け運動(サンアリーナ)	12
22. 11. 14	新体力テスト	108
22. 11. 14	第56回歩こう会(鳥羽市、青峯山)	20
22. 11. 28	第29回お伊勢さん健康マラソン大会(注1)	7,926
22. 12. 26	レクスポ大会～ニュースポーツを体験しよう～	55
23. 1. 30	二見ふれ愛マラソン	603
23. 2. 13	ファミリージョギング大会	110
22. 2. 20	第4回美し国三重市町対抗駅伝	300
23. 3. 13	なわとび大会	33
23. 3. 13	市民ウォーク&ラリー i n大湊	中止(注2)
23. 3. 20	第57回歩こう会(奈良県桜井市、山の辺の道)	20
23. 3. 26～28	第22回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会	中止(注2)

(注1) 第29回お伊勢さん健康マラソン大会

第28回大会の結果や意見を踏まえ、今回もコースの変更をはじめ各分野の見直しを行い、大会のより一層の充実を図ったところ、参加申込者数は8,742人、当日参加者数は7,926人となり、昨年を大きく上回った。

・部門別参加申込者数

(単位：人)

年代別	マラソン						ウォーキング		計
	5km		10km		ハーフ		男	女	
	男	女	男	女	男	女			
小学生以下	—	—	—	—	—	—	156	147	303
中学生～19	—	—	—	—	—	—	32	27	59
20～29	278	259	283	199	266	77	30	114	1,506
30～39	303	207	406	171	454	97	87	186	1,911
40～49	277	169	324	119	455	93	158	313	1,908
50～59	188	113	307	86	344	45	137	308	1,528
60～69	133	75	240	34	187	14	134	265	1,082
70～79	93	29	69	8	22	1	71	103	396
80以上	29	2	6	—	—	—	7	3	47
不明	—	—	—	—	—	—	1	1	2
計	1,301	854	1,635	617	1,728	327	813	1,467	8,742
	2,155		2,252		2,055				
	6,462						2,280		

・都道府県別参加申込者数

(単位：人)

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	8	埼玉県	40	福井県	7	奈良県	71	福岡県	9
青森県	1	千葉県	37	静岡県	114	和歌山県	11	熊本県	4
宮城県	2	東京都	110	愛知県	1,416	岡山県	2	佐賀県	1
秋田県	3	神奈川県	42	三重県	6,172	広島県	4	長崎県	1
福島県	1	山梨県	2	岐阜県	130	徳島県	1	宮崎県	2
山形県	2	新潟県	3	滋賀県	50	香川県	3	鹿児島県	1
茨城県	7	長野県	26	京都府	80	愛媛県	1		
栃木県	3	富山県	5	大阪府	262	高知県	4		
群馬県	1	石川県	14	兵庫県	88	島根県	1	計	8,742

伊勢市民の参加申込者数は、2,226人であった。

- ・最高年齢 男子 91歳、女子 87歳
- ・連続出場者 15回連続 38人、20回連続 25人、25回連続 23人

(注2) 東日本大震災の影響により中止となった。

4 スポーツ教室の開催

(1) 「みんなで学校へ集まろう」の開催

市内の学校の体育館を利用して各種教室を開催し、生涯スポーツの普及を図った。

- ・開催内容(平成22年6月3日～10月22日)

開催種目	開催場所	回数	参加人数	平均人数
ソフトエアロビクス	御菌中学校	14回	623人	44.5人
フラダンス	倉田山中学校	8	374	46.8
レクダンス	倉田山中学校	8	442	55.3
合計	—	30	1,439	48.0

(2)「水泳教室」の開催

B & G海洋センターのプールを利用して水泳教室を開催し、海洋性スポーツの普及を図った。

- ・開催内容(平成22年7月1日～7月25日)

開催教室	対象	回数	参加人数
初心者水泳教室	小学生	5回 1講座	60人
ちびっこアクアビクス教室	幼児	5回 2講座	40
合計	—	15回	100

5 総合型地域スポーツクラブの育成

生涯スポーツ社会の実現に向けて、地域のスポーツ施設を拠点として、子どもから高齢者まで全ての地域住民が、各自のニーズに沿って気軽にスポーツ活動に参加できる、地域住民主体の総合型地域スポーツクラブの育成を図った。(表の会員数は平成23年2月28日現在。)

名称	対象地区	設立年月日	会員数
いすずウキウキクラブ	五十鈴中学校区	16. 3. 13	343人
厚生総合型スポーツクラブ	厚生小学校区	16. 4. 7	772
みそのスポレククラブ	御菌中学校区	16. 4. 18	550
北浜はつらつクラブ	北浜小学校区	16. 5. 16	305
きだっこクラブ	城田中学校区	17. 10. 9	97
おばたスポレククラブASREC	小俣中学校区	18. 4. 23	389

- ・総合型地域スポーツクラブ交流会(平成22年11月23日)

市内の総合型地域スポーツクラブが協力して運営し、スタッフ及び会員の交流と総合型地域スポーツクラブの啓発を主な目的として次のとおり実施した。

開催内容：ボウリング大会

参加者数：約150人

- ・二見総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会

二見地域におけるスポーツの提供及び振興を図るため、総合型地域スポーツクラブの設立に向け、地域の団体が集い、会議及び体験教室を開催した。

構成団体：体育指導委員、体育協会、スポーツ少年団、子ども会育成連絡協議会、

二見小学校、今一色小学校、二見総合支所地域振興課、伊勢市教育委員会及び総合型地域スポーツクラブに関する有識者

設立予定年度…平成23年度末

6 学校体育施設開放事業

地域住民がスポーツに親しみ、交流の場となることを目的に、学校体育施設を開放した。

・学校体育施設開放の状況

学校名	施設名	開放期間	開放日数	利用人数
倉田山中学校	体育館	22. 4. 1～23. 3. 31	191日	4,244人
五十鈴中学校	〃	〃	344	6,799
厚生中学校	〃	〃	331	6,445
宮川中学校	運動場	〃	65	1,325
	体育館	〃	319	5,418
港中学校	〃	〃	338	6,094
豊浜中学校	〃	〃	233	3,968
北浜中学校	〃	〃	143	1,870
城田中学校	〃	〃	239	4,793
沼木中学校	〃	〃	217	2,392
二見中学校	〃	〃	222	4,281
	運動場	〃	165	2,640
小俣中学校	体育館	〃	284	10,542
	運動場	〃	38	981
	テニスコート	〃	194	2,691
御菌中学校	体育館	〃	233	4,708
	テニスコート	〃	48	355
進修小学校	体育館	〃	273	5,694
修道小学校	〃	〃	235	3,305
有緝小学校	〃	〃	296	15,981
早修小学校	〃	〃	206	7,498
中島小学校	〃	〃	237	3,157
明倫小学校	〃	〃	270	11,951
厚生小学校	〃	〃	250	3,555
神社小学校	〃	〃	263	4,776
大湊小学校	〃	〃	300	10,175
浜郷小学校	〃	〃	202	8,187
佐八小学校	〃	〃	281	8,113
宮山小学校	〃	〃	289	8,040
豊浜東小学校	〃	〃	254	3,361
豊浜西小学校	〃	〃	163	2,609
北浜小学校	〃	〃	216	5,400
東大淀小学校	〃	〃	51	2,131
城田小学校	〃	〃	310	7,501

四郷小学校	体育館	22. 4. 1～23. 3. 31	310	6, 861
上野小学校	〃	〃	237	6, 533
二見小学校	〃	〃	240	3, 129
	プール	22. 7. 1～ 8. 31	2	415
今一色小学校	体育館	22. 4. 1～23. 3. 31	102	1, 270
小俣小学校	〃	〃	259	8, 330
	運動場	〃	52	5, 305
明野小学校	体育館	〃	275	33, 853
	運動場	〃	52	4, 435
御菌小学校	体育館	〃	318	14, 010
	運動場	〃	165	3, 546
計		—	—	268, 667

7 全国大会等参加激励事業

各種スポーツ大会で予選の大会を経て、全国大会以上に出場する個人や団体に激励金を支給した。

- ・支給件数 70件、支給額 2, 861, 500円
- ・主な大会：国民体育大会、全国高校総体等

8 体育指導委員

各地域において、スポーツ行事、スポーツ教室等を開催し、地域におけるスポーツの普及及び振興を図るとともに、地域住民に対し指導助言を行った。

また、市主催の行事に積極的に協力し、生涯スポーツの振興にも貢献した。

なお、各地域において活動していた組織体制を一本化した。

- ・地区別委員数(平成23年3月31日現在)及び会議開催回数

地区	伊勢	二見	小俣	御菌	全体会
委員数	29人	12	11	11	—
会議回数	3回	5	6	2	1

9 スポーツ少年団の状況

子どもたちのスポーツ活動に関する視野を拡大し、競技人口の一層の拡大を図るとともに、規律ある団活動を通じて、子どもたちの心身の健全な育成を図った。

なお、各地域において活動していた組織体制を一本化した。

(1) 地区別団数及び団員数(平成22年7月31日現在)

地区	伊勢	二見	小俣	御菌
団数	30団	7	6	4
団員数	667人	170	260	68

(2) 主な事業

実施年月日	事業名	参加人数
22. 4. 29	スポ少フェスタ2010	656人
22. 6. 20	スポーツテスト2010	430
23. 1. 30	伊勢市スポーツ少年団交流事業	213

10 体育協会の状況

スポーツを健全に普及させ、スポーツ文化の振興に寄与することを目的に、生涯スポーツや競技スポーツを楽しむ機会及び地域の親睦と交流の機会を提供するとともに、スポーツ技術のより一層のレベルアップを図った。

なお、各地域において活動していた組織体制を一本化した。

・地区別種目団体数

地区	伊勢	二見	小俣	御薊
団体数	34団体	3	5	4

11 レクリエーション協会の状況

誰もが親しみやすく参加しやすい、スポーツ・レクリエーション活動の機会を提供した。

なお、各地域において活動していた組織体制を一本化した。

(1) 加盟団体

団体名	
伊勢市レクリエーション協会	三重南レクダンス協会
	南勢レクリエーション研究会
	伊勢フォークダンス協会
	伊勢ニュースポーツクラブ
	伊勢レクリエーションサークル・イレブンイヤーズ
	南伊勢レクリエーションクラブ
	伊勢グラウンドゴルフ協会
小俣町レクリエーション協会	フィットネスグループ
	小俣ハローメイト
	健康体操の会
	小俣レクダンス愛好会
	3 B 体操
	ときわグランドゴルフ会
	下小俣明睦会グランドゴルフ部
	大久保グランドゴルフ愛好会

(2) 主な事業

実施年月日	事業名	参加人数
毎月1日	一日健康ウォーキング	510人
22. 4. 4	全体交流会(熊野古道ウォーク)	167
22. 10. 3	おばたレクリエーション大会	200
22. 10. 11	市民ダンスフェスティバル	286
22. 11. 13	グランドゴルフ大会	100
23. 3. 13	市民ウォーク&ラリー i n 大湊	中止(注)

(注)東日本大震災の影響により中止となった。

12 市営体育施設使用状況(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

市民のスポーツ振興と健康の増進を図ることを目的とし、各体育施設の貸し出しを行った。

施設名	稼働日数	利用人数
倉田山公園野球場メイングラウンド	164日	40,673人
倉田山公園野球場サブグラウンド	240	7,298
市営庭球場	350	43,238
市民武道館	164	2,206
北浜スポーツグラウンド	246	5,577
宮川スポーツグラウンド(A～E)	225	32,499
宮川堤公園ゲートボール場	244	3,380
五十鈴公園野球場	250	6,295
五十鈴公園球技広場	169	5,738
五十鈴公園多目的広場	76	4,576
朝熊山麓公園ソフトボール場	119	5,285
朝熊山麓公園フットボール場(人工芝)	323	58,286
朝熊山麓公園フットボール場(天然芝)	69	5,210
朝熊山麓公園グラウンドゴルフ場	1	50
二見体育館	211	6,657
二見グラウンド	137	4,737
二見グラウンドミーティングセンター	98	1,811
二見テニスコート	328	8,311
小俣総合体育館アリーナ	309	36,620
小俣総合体育館柔道場	297	11,419
小俣総合体育館剣道場	257	7,785
大仏山公園スポーツセンター	269	45,724
小俣児童体育館	305	8,780
御薊B&G海洋センター体育館	345	19,743
御薊B&G海洋センタープール	47	4,334

13 市営体育施設管理

市営体育施設を管理するため、次の事業を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
朝熊町内 地	(注) 芝生球技場芝生養生 等業務委託	芝生養生、除草 10,779m ²	円 3,496,500	22. 6. 9	22.11.30
小俣町新村 地	(注) 大仏山公園スポーツ センター樹木・芝 生・下草・散策路等 補修管理委託	芝生管理 18,320m ² 立木管理 3,004m ² 下草管理 17,290m ² 散策路等補修 整地工 70m 除草 180m ²	7,780,500	22. 6. 9	23. 3. 25
〃	(注) 大仏山公園竹木伐採 業務委託	支障木伐採 26本 212m ²	443,100	22. 8. 25	22. 9. 30
計	3件	—	11,720,100	—	—

(注) 維持課施行

14 市営体育施設整備

市営体育施設を整備するため、次の事業を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
常磐3丁目 地内ほか	(注1) 市民武道館ほか耐震 補強設計業務委託	設計業務 一式	円 2,520,000	22. 6. 11	22.10. 8
楠部町地内	(注2) 市営庭球場擁壁設計 業務委託	設計業務 一式	1,260,000	22. 7. 23	22.10. 5
楠部町地内	(注1) 倉田山公園野球場耐 震調査業務委託	耐震調査業務 一式	2,362,500	22. 9. 3	22.12.28
古市町地内	(注1) 市営庭球場耐震調査 業務委託	耐震調査業務 一式	1,155,000	22. 9. 3	22.12.28
計	4件	—	7,297,500	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 基盤整備課施行

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
常磐3丁目 地内	(注1) 市民武道館耐震補強 工事	鉄骨造2階建 延面積 658.00m ²	円 8,215,200	22.10.29	23. 3. 15

楠地	部町内	(注2) 市営庭球場擁壁改修工事	擁壁工 40.1m 壁面塗装工 89.2㎡ 舗装工 243.6㎡	円 8,905,050	22.11.5	23.2.9
楠地	部町内	(注2) 市営庭球場コート張替工事	既設砂入り人工芝撤去工 1,882㎡ 砂入り人工芝張替工 2,065㎡	18,344,550	22.11.26	23.3.3
計		3件	—	35,464,800	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 基盤整備課施行

○ 青少年育成関係

1 青少年対策事業

(1) 青少年健全育成推進事業

青少年の健全な成長を阻害するおそれのある行為を防止することにより、青少年を保護し、もって青少年の健全な育成を図るため、以下の事業等を実施した。

ア 青少年健全育成のための広報、啓発活動の実施

(ア) 青少年の非行・被害防止全国強調月間、青少年非行防止活動強化期間、子ども・若者育成支援強調月間（下記【県の主な活動】参照）の期間内に、懸垂幕（『育てよう地域ぐるみで青少年』）を掲出した。

(イ) 青少年の非行防止と健全育成を呼びかけるため、青少年の非行・被害防止全国強調月間中の7月1日に、青少年相談センター・少年サポートセンター・三重県職員とともに、宇治山田駅前において啓発チラシ・啓発物品を配布した。

(ウ) 青少年の非行・被害防止全国強調月間中の7月16日に、日本たばこ産業が企画する「未成年者喫煙防止キャンペーン」として、おはらい町にて啓発物品を配布した。

(エ) 各中学校区青少年健全育成協議会の開催する事業に参加し、連携を図った。

【県の主な活動】

① 青少年非行防止活動春季強化期間（3月26日～4月5日）

② 青少年の非行・被害防止全国強調月間（7月1日～7月31日）

③ 青少年非行防止活動夏季強化期間（7月1日～8月31日）

④ 子ども・若者育成支援強調月間（11月1日～11月30日）

イ 小中生徒指導協議会事業

児童生徒指導上の諸問題について、小中生徒指導協議会により、小中学生非行防止のための生活指導研修会、非行調査、情報交換などを行った。

ウ 伊勢市青少年育成市民会議への事業委託

青少年問題のもつ重要性を深く認識し、関係機関及び団体との緊密な連携を図り、広く市民からの理解と協力を得て、次代を担う青少年の健全育成活動を推進することを目的に行う活動に対し、青少年育成市民会議へ事業委託を行った。

青少年が安心して暮らせる安全なまちをつくるため、青少年育成市民会議ならびに各中学校区青少年健全育成協議会による地域主導型の青少年健全育成活動を実施した。

行 事 名	開催年月日	開催場所	内 容
青少年育成市民会議 運営委員会	22. 6. 18	小俣公民館	総会議事検討
青少年育成市民会議 総会	22. 6. 24	生涯学習セ ンター「いせ トピア」	平成21年度事業報告・決算報告 平成22年度事業計画（案）・予算（案） 活動事例報告
南勢志摩地区青少年育成 地域活動者研修会兼 青少年育成市民会議研修 会「青少年の健やかな成 長を願う」	22. 10. 23	ハートプラ ザみその	高田短期大学講師、杉谷哲也氏の講演及び市内4中学校区の健全育成協議会・玉城町青少年を育てる会の活動報告を行い、知識向上と情報交換を図った
第2回青少年育成市民会 議運営委員会	22. 12. 2	小俣公民館	地域活動者研修会総括及び、翌年度の開催方 針を協議
啓発物品の寄贈 (贈呈式)	22. 12. 24	小俣 総合支 所教育長室	年末年始の冬休み期間に合わせ、市内12中 学校区に啓発物品（腕章と自転車前カゴプレ ート）を寄贈し、市民会議会長から中学校長 会長に贈呈式を行った。教職員、PTA、地 区の健全育成会が一体となった活動で有効に 使用してもらった。

危険箇所を明示することにより注意を喚起するため、各小中学校区における危険箇所へ設置する看板を希望校へ配布した。

オ 青色回転灯車両等によるパトロール等の実施

青色回転灯を装着した車両による下校時の学校周辺のパトロール等を実施した。

(2) 飯田市との小学生交流会の開催

飯田市との小学生交流を通じ、両市の親睦を図るとともに、次代のリーダーを養成するため、交流会を開催した。小学生同士が、夏季に隔年相互訪問交流を実施し、平成22年度は伊勢市の児童が飯田市へ訪問した。

行 事 名	開催年月日	開催場所	参加児童数	内 容
飯田市・伊勢市 小学生交流会	22. 8. 3 ～ 8. 4	飯田市内	◎飯田市28人 ◎伊勢市36人 市内12小学校 代表3人	市内小学生代表(5～6年生) が飯田市児童を訪問。ラフ ティング体験、水引体験、 児童会活動発表、交流等 を実施した。

(3) 新成人のつどいの開催

大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ますため、成人の日にちなみ、平成23年1月9日、三重県営サンアリーナにおいて「新成人のつどい」を実施した。

成 人 者 数			当 日 出 席 者 数		
男	女	計	男	女	計
672人	657人	1,329人	592人	566人	1,158人

(4) 青少年相談センター

青少年対策活動の拠点として、青少年の非行防止と健全育成を図るため、次の活動を行った。

ア 概要

- (ア) 青少年の問題行動等について、早期発見、早期指導に努めた。
- (イ) 相談活動の充実、広報促進と情報収集に努めた。
- (ウ) 非行防止活動の拠点として、関係団体との連絡調整にあたった。

イ 青少年相談センター運営協議会

(ア) 協議会委員 10名 (平成23年3月31日現在)

氏名	推薦団体等
清水 力	伊勢保護司会
奥田 綾子	伊勢市民生委員児童委員協議会連合会
小林 真一	伊勢警察署 (生活安全課長)
内田 賢樹	伊勢市PTA連合会
辻 正幸	高等学校校長会代表
中村 信裕	中学校校長会代表
千種 茂男	小学校校長会代表
中森 忠司	伊勢市社会福祉協議会
山本 辰美	伊勢市健康福祉部次長兼生活支援課長
北村 陽	伊勢市教育委員会次長兼学校教育課長

(イ) 運営協議会会議の開催

平成22年6月11日(金)、青少年相談センター運営協議委員(市青少年相談センター設置規則第6条)において、青少年相談センターの運営について協議した。

ウ 街頭指導実施状況及び相談件数

中央指導員は、月10回程度相談センター職員とともに、公園等子どもの遊び場や危険な場所、非行の温床となりやすい場所、少年に有害となる書物やビデオなどがある所を巡回した。

地区指導員は、巡回場所や時間帯を各地区で設定し、月1回相談センターへ結果を報告した。

街頭指導			相談件数		
回数	参加者数	指導件数	面接	電話	計
681回	2,012人	389件	2件	3件	5件

エ 青少年指導員の委嘱(275名)兼任含む

中央指導員 130名	小中高等学校教諭・婦人会・立入調査員・児童委員・小中高校長会代表・保護司・少年指導委員
地区指導員 145名	小中学校教諭・PTA・地区推進指導員

オ 環境浄化・立入調査活動の実施

有害図書や有害玩具類等の販売状況及び販売方法を調査するため、毎月1回、カラオケボックス、書店、コンビニ、ゲームセンター等への立入調査を実施した。

カ 啓発活動

(ア) 毎月1回、「青少年相談センターだより『輪』」を発行し、指導員、学校等関係機関へ配付した。

(イ) 非行防止啓発品等を、近鉄宇治山田駅前やショッピングセンター、おほらい町で配布した。

キ 研修活動

情報交換を含めた各種関係機関との研修会の開催及び参加を行った。

(ア) 南勢地区高等学校生徒指導連絡協議会（年間）

(イ) 伊勢市小中学校生徒指導協議会（年間）

(ウ) 県立入調査員研修会（4月9日、2月25日）

(エ) 伊勢市青少年指導員委嘱式・研修会（中央・4月30日、地区・5月27日）

(オ) 三重県青少年補導センター連絡協議会 第1回定例会（5月21日）

(カ) 伊勢度会地区生活安全協会少年健全育成部会（6月29日）

(キ) 年末年始特別警戒出発式（12月3日）

(ク) 伊勢警察署主催防犯パトロール隊連絡会議（10月20日）

(ケ) 青少年非行防止活動冬季強化期間に伴う関係機関合同パトロール（12月21日）

(コ) 南勢志摩地区青少年育成地域活動者研修会兼伊勢市青少年育成市民会議研修会（10月23日）

文化振興課

○ 文化振興関係

1 文化振興事業

(1) 文化講演会の開催

積極的にプロの高度な文化芸術や学術に触れることにより、文化芸術の継承及び充実、学術向上を図るため、日本だけでなく、アジア、ヨーロッパなど世界中で活躍中の腹話術師いっこく堂を講師に招き、体験型の講演会を開催した。

ア 場 所 ハートプラザみその

イ 開催日 平成23年3月5日

ウ 参加者 376名

エ 演 題 いっこく堂トークショー

オ 内 容 これまでの人生と活動を腹話術のパフォーマンスや歌を交えながら紹介し、簡単な腹話術の発声練習やクイズ形式のゲームなどを行った。

(2) 市民芸能祭の開催

文化芸術(舞台芸能)の振興を図るため、第54回伊勢市民芸能祭を下記のとおり開催した。

開催部門	開催年月日	開催場所	出演団体数	出演者数	観覧者数
邦楽・舞台芸能	22. 10. 10	生涯学習センター いせトピア	団体 18	人 約190	人 約230
吟詠剣詩舞	22. 10. 24	生涯学習センター いせトピア	7	約210	約70
器楽 合唱	22. 10. 31	生涯学習センター いせトピア	7 11	約70 約310	約260 約410
能楽・伝統芸能	22. 11. 3	生涯学習センター いせトピア	5	約150	約90
バレエ・モダンダンス・フラダンス	22. 11. 14	観光文化会館	9	約310	約960
フォークダンス他	22. 11. 21	生涯学習センター いせトピア	6	約240	約350
日舞・民踊	22. 11. 23	観光文化会館	12	約210	約790
計	—	—	75	約1,690	約3,160

(3) 美術展覧会の開催

伊勢市及び近隣市町の文化芸術(美術分野)の振興を図るため、第57回伊勢市美術展覧会を観光文化会館で開催した。また、美術に対する理解を深めるため、会期中に三重県立美術館友の会との共催で美術セミナーを開催した。

- ア 部 門 平面・立体作品展 … 絵画・デザイン、立体造形、美術工芸
写真展 … 写真
書展 … 書
- イ 開 催 日 平成22年11月2日～7日（6日間）
- ウ 出品点数 絵画・デザイン88、立体造形25、美術工芸42、写真72、書109 計336点
- エ 表 彰 各部門別に、市長賞、議長賞、教育委員会賞、岡田文化財団賞、大宮司賞、努力賞、奨励賞の表彰を行った。
- オ 観覧者数 約2,475人
- カ 美術セミナー 演題：「ひろがるアート～現代美術入門篇～展」にちなんで
講師：石崎勝基氏（県立美術館学芸員）
開催日：平成22年11月3日 場所：観光文化会館3階特別室

2 文化財保護事業

(1) 指定無形民俗文化財等保存継承事業補助金

伊勢市内で伝承されている指定無形民俗文化財等の連綿とした保存継承を支援するため、保存継承団体が行う後継者育成事業、備品整備事業、記録作成事業、普及宣伝事業、保存維持事業に対し、馬瀬狂言保存会他23団体に補助金の交付を行った。

(2) 文化財の指定

市にとって重要な文化財を指定し、将来の文化的発展の基礎をなすものとして保護する。平成22年度は、市指定文化財に3件指定し、県指定文化財1件、国指定文化財4件が指定された。

種 別	名 称	所有者	指定年月日	
市	有形文化財 (彫刻)	木造不動明王立像	法住院	平成22年 9月22日
市	有形文化財 (彫刻)	木造薬師如来立像	中村町共有 財産自治会	平成22年 9月22日
市	有形文化財 (歴史資料)	杉木普斎作茶杓 附 共筒2個 共箱1個	個人	平成22年 9月22日
県	有形文化財 (建造物)	大五輪の五輪塔	個人	平成23年 3月10日
国	有形文化財 (彫刻)	木造地藏菩薩立像	金剛證寺	平成22年 6月29日
国	有形文化財 (古文書)	うじつねきょうしんじき 氏経卿 神事記	神宮	平成22年 6月29日
国	有形文化財 (古文書)	うじつねきょうひきつけ 氏経卿 引付	神宮	平成22年 6月29日
国	有形文化財 (建造物)	旧賓日館 本館、大広間棟、土蔵	伊勢市	平成22年 6月29日

(3) 文化財保存整備事業

指定文化財等の適正な保存管理を図るため、下記事業に対して補助金を交付した。

経蔵 部分修理事業

- ・名称 ^{きょうぞう}経蔵
- ・種別 県指定有形文化財（建造物）
- ・所在地 伊勢市中之町101番地
- ・所有者（補助事業者） 宗教法人 寂照寺
- ・実施期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日
- ・事業内容 修理報告書の原稿作成業務
- ・事業費 1,441千円（県補助金720千円、市360千円、所有者361千円）
- ・その他 平成16年度からの継続事業

(4) 造船資料保存調査

所管する旧市川造船所資料の価値を明らかにして、適切な保存を図るための調査を継続的に実施している。

紙資料調査（緊急雇用創出事業「歴史的資料等整理事業」による）

- ・調査内容 調査・データ化及び整理
- ・調査員 4人
- ・調査点数 約1万4千点
- ・調査期間 平成22年9月6日～平成23年3月3日
- ・主な資料 明治時代以降の船舶設計図面や事務文書などの紙資料

(5) 二見浦保存管理計画運営事業

平成18年7月28日に国名勝に指定された「二見浦」について、平成21年度に策定した名勝二見浦保存管理計画に基づき、適切な名勝の整備、活用及び運営を行うものである。平成22年度は、運営組織である名勝二見浦保存管理計画運営委員会を常設し、名勝指定地内における現状変更等の取扱いを調査審議するため、委員会を2回開催した。

(6) 文化財案内板設置事業

市内の旧跡等の文化財に対し、文化財案内板等を設置することにより、その所在を明らかにし、来訪者への周知を図るためのものである。平成22年度は、大湊町に市指定天然記念物「弥栄の松」の案内板を設置した。

工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
大湊町内	市指定天然記念物「弥栄の松」案内板設置工事	案内板設置 W721mm×H1500mm	円 260,400	23. 2. 23	23. 3. 25

3 郷土資料館管理運営事業

郷土資料館は、昭和 60 年の開館以降、郷土の文化財・歴史的資料の観覧機会を広く提供してきたが、建物の耐震不足と老朽化のため、平成 23 年 3 月 31 日をもって閉館した。

保管している資料の一部は、小俣総合支所 1 階に設ける「郷土資料室」で展示し、将来的には市の空き施設を利用して郷土資料館を再開する予定である。

(1) 常設展示

全国的に見ても特殊な位置を占める、伊勢の歴史を語る資料（山田羽書・河崎の商家・御師資料など）の展示公開。

(2) 平成22年度入館者数

開館 日数	有 料				無 料（※まわりゃんせを含む）		総 計			入館料
	個 人		団 体		大 人	小 人	大 人	小 人	計	
	大 人	小 人	大 人	小 人						
日	人	人	人	人	人	人	人	人	人	円
308	864	65	0	0	223	19	1,087	84	1,171	91,600

(3) 耐震診断

耐震診断を行った結果、目標耐震性能を下回っており、地震に対して崩壊の危険性があると判断された。また、昭和37年建築であり老朽化による維持管理にも多額の費用が必要となるため、平成23年3月末に閉館した。

委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
岡 本 3 丁 目 地 内	(注) 郷土資料館耐震調 査業務委託	耐震調査業務 一式	円 1,207,500	22. 9. 3	22.12.28

(注) 建築住宅課施行

4 古市資料館管理運営事業

古市参宮街道ゆかりの資料（妓楼・古市歌舞伎・岩城万金丹・画僧月僊関係等）を展示公開した。平成18年9月から指定管理者制度を導入し、伊勢古市参宮街道資料館運営委員会が管理業務を行っている。

(1) 企画展

第1回 「間の山、お杉・お玉」

期 間 平成22年 4月6日～5月9日 入館者数 647人

第2回 「伊勢歌舞伎」

期 間 平成23年 1月12日～2月27日 入館者数 1,746人

(2) 1階展示室入館者数

(平成22年度)

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 25	日 26	日 26	日 27	日 26	日 26	日 27	日 23	日 23	日 24	日 23	日 27	日 303
入館 者数	人 496	人 511	人 100	人 128	人 148	人 182	人 404	人 223	人 156	人 854	人 1,063	人 463	人 4,728

(3) 2階研修室利用回数・利用者数

(平成22年度)

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回 数	回 55	回 59	回 59	回 56	回 50	回 54	回 60	回 54	回 50
利用 者数	人 524	人 669	人 621	人 580	人 498	人 340	人 647	人 609	人 502
月別 区分	1	2	3	計					
回 数	回 53	回 53	回 53	回 656					
利用 者数	人 553	人 512	人 574	人 6,629					

5 伊勢河崎商人館管理運営事業

河崎の歴史的及び文化的所産を保存するとともに、伊勢の新しい交流拠点として、また、市民主体によるまちづくりの活動拠点とすることを目的に、平成14年8月25日に開館した。

なお、施設建造物のうち12件は、平成13年に国の登録有形文化財に登録されている。

平成18年9月から指定管理者制度を導入し、特定非営利活動法人 伊勢河崎まちづくり衆が管理業務を行っている。

平成22年度入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開館 日数	日 26	日 28	日 25	日 27	日 26	日 26	日 27	日 26	日 27
入館 者数	人 833	人 1,402	人 841	人 886	人 1,039	人 1,050	人 1,003	人 1,440	人 980
月別 区分	1	2	3	計					
開館 日数	日 28	日 24	日 26	日 316					
入館 者数	人 1,103	人 1,050	人 832	人 12,459					

6 尾崎罌堂記念館管理運営事業

我が国憲政史上に不滅の功績を残し、世界平和に尽力した尾崎罌堂の遺品等を収集、保存、展示し、世界平和の精神を顕彰するとともに、教育、学術及び地域文化の振興と発展に寄与するため、展示室の運営ならびに会議室の一般開放を行った。

平成22年4月から指定管理者制度を導入し、特定非営利活動法人 罌堂香風が管理業務を行っている。

(1) 企画展

前期 「少年尾崎行雄と伊勢」

期 間 平成22年6月19日～7月31日 入館者数 206人

後期 「尾崎罌堂記念館と地域～記念館今昔ものがたり～」

期 間 平成23年3月5日～3月31日 入館者数 112人

(2) 平成22年度入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 26	日 26	日 26	日 27	日 26	日 26	日 27	日 25	日 24	日 24	日 24	日 27	日 308
入館 者数	人 161	人 409	人 154	人 120	人 105	人 220	人 122	人 268	人 158	人 123	人 376	人 109	人 2,325

(3) 平成22年度2階会議室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回数	回 44	回 43	回 37	回 50	回 39	回 43	回 51	回 49	回 38
利用 者数	人 602	人 523	人 644	人 674	人 560	人 618	人 777	人 803	人 633
月別 区分	1	2	3	計					
回数	回 38	回 46	回 46	回 524					
利用 者数	人 681	人 628	人 707	人 7,850					

7 山田奉行所記念館管理運営事業

山田奉行所記念館は、山田奉行所記念館友の会に施設の管理業務及び年2～3回の特別展示業務を委託して行っている。江戸幕府が主要都市に設置した遠国奉行を今に伝える数少ない資料館として、山田奉行所に関する歴史的資料の収集、保存、展示を行っているが、常設展示だけでは、山田奉行所に関する事柄を網羅することができないことから、特別展示を開催することにより常設展示を補完し、あわせて来館者の継続的な確保を図った。

(1) 平成22年度入館者数

	市内来館	市外来館	小計		市内来館	市外来館	小計
	人	人	人		人	人	人
4月	277	47	324	10月	335	150	485
5月	187	99	286	11月	242	123	365
6月	237	86	323	12月	170	105	275
7月	301	29	330	1月	221	36	257
8月	210	73	283	2月	106	378	484
9月	229	81	310	3月	225	135	360
				合計	2,740	1,342	4,082

(2) 企画展

ア 平成22年8月18日～10月4日 夏季特別展「奉行所と年中行事」

小林・上條の大念仏羯鼓踊りと手筒花火

観覧者数：484人

イ 平成23年2月27日 冬季特別展示事業「小笠原流弓場術百々手式」

観覧者数：約70人

ウ 平成23年2月16日～3月31日 冬季特別展「災害と山田奉行(1)火災について」

観覧者数：605人

8 全市博物館構想事業

伊勢らしい文化的なまちづくりを進めるため、伊勢市全体を大きな博物館としてとらえ、全域に広がる博物館や自然・文化資産などを相互に連携させて有効活用を図る「伊勢市全市博物館構想」を進めている。

(1) 伊勢まるごと博物館ネットワーク会議

全市博物館構想の推進母体で市内博物館関係者等で構成される「伊勢まるごと博物館ネットワーク会議」を毎月開催し、構想の具現化に向けて検討を行った。

(2) 庁内委員会

構想を具現化する事業実施計画の検討をするため、庁内関係各課による庁内委員会を開催し、構想に関する情報の共有と調整を行った。

(3) 事業実施（平成22年度実績）

- ・市内博物館や街中に点在する文化資産の情報発信を図るため、市内で活躍中の観光ボランティアガイドを対象とした歴史文化体験講座を開催した。
- ・「広報いせ」へ構想を掲載、以後毎月“探訪・伊勢の博物館”として館の紹介を連載し、あわせて連動企画として展示説明会や特別企画等を開催した。
- ・インターネット上の「Googleマップ」で伊勢の文化資産の紹介を行った。
- ・市内の博物館等を紹介するマップ「伊勢まるごと博物館」を8,000部作成して無料配布を行い、伊勢市ホームページへ掲載して広く周知を図った。

9 観光文化会館施設管理運営事業

(1) 会館管理

会館の管理運営について、社会経済情勢や市民ニーズの変化などを踏まえ、民間に蓄積されたノウハウやサービス精神を活用し、会館が提供するサービスの充実や利用率の向上、また、管理コスト削減を図るため平成18年4月から指定管理者制度を導入し、特定非営利活動法人まなびの広場が管理を行っている。

(2) 会館の利用状況

[利用日数]

(平成22年度)

区分	学校等	コンサート		演劇・映画	舞踊・バレエ	大会・総会	講演会・研修会	短歌・俳句等	茶会	学習塾	展示会・説明会	会議・その他	計	
		クラシック	・歌謡 ポピュラー											
大ホール	大ホール全体	日26	日13	日18	日18	日21	日9	日4	日0	日0	日0	日0	日1	日110
	リハーサル室等	4	26	0	3	32	1	0	0	0	0	0	2	68
大会議室	全室	1	0	0	0	0	10	8	0	2	7	56	17	101
	1	2	2	0	0	0	0	12	2	0	4	106	52	180
	2	4	2	0	0	0	1	4	0	0	8	26	32	77
	3	4	0	0	0	0	4	16	1	0	3	22	55	105
	4	1	0	0	0	1	4	26	1	0	4	45	68	150
小会議室	1	3	0	0	0	0	5	42	8	1	18	120	88	285
	2	4	0	0	0	0	3	11	2	1	9	59	66	155
	3	2	0	0	0	0	5	25	35	1	5	52	45	170
展示室		6	11	0	1	21	1	5	0	0	5	82	14	146
和室		1	0	0	0	0	1	28	11	1	1	18	38	99
特別室		1	0	0	0	0	0	0	8	3	3	10	48	73
計		59	54	18	22	75	44	181	68	9	67	596	526	1,719

(3) 指定管理者主催事業

開催年月日	行事名	出演者名	入場者数
22. 5. 8	高嶋ちさ子12人のヴァイオリニスト スペシャルゲスト 東儀秀樹	高嶋ちさ子他11名 (ヴァイオリン) 東儀秀樹	人 1,131
22. 6. 21 ～ 6. 22	アウトリーチ 明倫小学校、宇治山田駅、佐八小学校、 浜郷小学校	大阪シンフォニカー 交響楽団	約1,500 (合計)
22. 7. 18	秋元順子スペシャルコンサート ～変わらぬ愛～	秋元順子	1,098

22. 8. 21	ストリートパフォーマンス2010 FROM BK2 ～ダンスって楽しい！～	県内ダンスグループ	人 730
22. 9. 12	美輪明宏音楽会<愛>	美輪明宏・セルジュ染井	1, 221
22. 9. 20	大阪交響楽団 名曲ア・ラ・カルト2010	大阪交響楽団 指揮：寺岡清高 ヴァイオリン：川島成道	1, 069
23. 3. 27	親子で楽しめる!! 米村でんじろうサイエンスショー	米村でんじろう 他	2, 047 ※2回公演

(4) 管理運営委員会

文化団体その他関係団体の代表者と市職員の10人で構成された管理運営委員会を開催し、会館の管理運営全般（指定管理者業務報告など）について審議を行った。

〔開催日〕 第1回管理運営委員会 平成22年6月18日

第2回管理運営委員会 平成22年11月12日

第3回管理運営委員会 平成23年3月28日

(5) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
岩淵1丁目 地 内	(注1) (注2) 伊勢市観光文 化会館外壁改 修工事	外壁改修工事 一式	円 41, 690, 250	21. 11. 27	22. 5. 17
〃	伊勢市観光文 化会館舞台吊 物設備工事	・制御盤及び操作盤の取替 ・正面反射板及びスクリーンの改修	28, 350, 000	22. 9. 3	22. 12. 16
計	2件	—	70, 040, 250	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 平成21年度から繰越

教 育 研 究 所

○ 研究関係

教育に関する今日的、将来的な課題について、教育研究所と学校現場が協力しながら、子どもたちの育成に資する研究を進めた。

1 課題研究（課題研究プロジェクト）

研究協力校	研究課題
伊勢市立四郷小学校	自分の思いを出し、つなぎ合い支え合う集団づくりをめざして ～食に関心を持ち、自らの健康を考え、実践できる子～
伊勢市立二見小学校	『もっとやりたい、伝えたい、聞きたい』外国語活動をめざして
伊勢市立御菌小学校	理科教育の充実に関する研究
伊勢市立港中学校	子どもの自立を支援する組織づくりとネットワーク体制の充実について
伊勢市立五十鈴中学校	生徒一人ひとりが意欲をもって取り組む社会科授業の探求
伊勢市立御菌中学校	外国語教育における言語活動の充実 ～Q-U・構成的グループエンカウンターを活かした授業づくり～

2 ICT活用支援プロジェクト

研究協力校	研究課題
伊勢市立明野小学校	ともに学び合う授業をめざすためのICT活用
伊勢市立御菌中学校	主体的な学びを促すための授業デザインの工夫

3 幼稚園教育研究

研究協力園：伊勢市立北浜幼稚園

研究課題：人とかかわる基礎を、豊かな経験を通して育む

4 資料作成研究

①研究協力：「伊勢の成り立ち」資料作成委員会

研究目的：「わたしたちのまち 伊勢の歴史」の編集

②研究協力：社会科副読本資料作成委員会

研究目的：社会科副読本「わたしたちの伊勢市」の編集

5 情報教育研究

研究協力：情報教育研究会

研究目的：コンピュータの学習利用に関する総合的な研究

(ICT研修講座、校内研修用マニュアルの作成、電子黒板活用方法事例集)

○ 研修関係

1 夏期研修講座

①講座名：発達障がいのある子へのコミュニケーションの支援を考える

日 時：平成22年8月11日

講 師：中邑 賢龍（東京大学教授）

参加者：359名

②講座名：子どもの心の育て方

日 時：平成22年8月25日

講 師：諸富 祥彦（明治大学教授）

参加者：249名

2 冬期研修講座

講座名：こころの表現として描くこと

日 時：平成23年1月6日

講 師：皆藤 章（京都大学大学院教授・臨床心理士）

参加者：153名

3 心の問題専門講座

①講座名：実践報告/エンカウンターを活かした授業づくり

ワークショップ/体験を通して学ぶ 構成的グループエンカウンター

日 時：平成22年8月9日

講 師：榎本 雅（伊勢市立港中学校教諭）

伴野 直美（四日市市立羽津中学校教諭）

参加者：40名

②講座名：伊勢市の事例を基に考える 教室に遊び心～子どもが育つ視覚支援～

日 時：平成22年8月26日

講 師：原田 華（伊勢市教育委員会 臨床心理士）

参加者：72名

4 教職員研修講座

①講座名：活用力を育む国語の授業づくり～説明文を通して～

日 時：平成22年 7月23日

講 師：二瓶 弘行（筑波大学附属小学校教諭）

参加者：99名

②講座名：今さら聞けない理科の実験・観察～理科の苦手なあなたへ～

日 時：平成22年 7月26日

講 師：楠木 宏（伊勢市立進修小学校教頭）

参加者：37名

③講座名：I C Tで授業が変わる・学校が変わる

日 時：平成22年 7月29日

講 師：井上 志朗（岐阜聖徳学園大学講師、前岐阜市立本荘小学校長）

参加者：53名

④講座名：思考力、判断力、表現力を育成する算数指導

日 時：平成22年 8月10日

講 師：勝美 芳雄（帝塚山大学教授）

参加者：77名

⑤講座名：外国語活動のあり方と子どもにつけたい力

日 時：平成22年 8月16日

講 師：直山 木綿子（文部科学省教科調査官）

参加者：72名

⑥講座名：身近なものを利用したおもしろ理科実験～実技を通して学ぶ～

日 時：平成22年 8月18日

講 師：泉 勝人（伊勢市立沼木中学校教諭）

参加者：26名

⑦講座名：思春期のライフスキルプログラム

日 時：平成22年 8月19日、8月20日

講 師：北山 敏和（専任講師）

参加者：33名

- ⑧講座名 : ICTスキルアップ講座（電子黒板、書画カメラの使い方等）
日 時 : 平成22年8月24日
講 師 : 伊勢市情報教育研究会研究員
参加者 : 35名
- ⑨講座名 : 理科公開授業【課題研究プロジェクト】
研究課題 : 理科教育の充実に関する研究
単元名 : 水よう液の性質
日 時 : 平成22年9月28日
研究協力校 : 伊勢市立御菌小学校
授業者 : 八木 啓輔（伊勢市立御菌小学校教諭）
助言者 : 楠木 宏（伊勢市立進修小学校教頭）
参加者 : 10名
- ⑩講座名 : 社会科公開授業【課題研究プロジェクト】
研究課題 : 生徒一人ひとりが意欲をもって取り組む社会科授業の探求
単元名 : 地域を調べる
日 時 : 平成22年10月1日
研究協力校 : 伊勢市立五十鈴中学校
授業者 : 小林 貴法（伊勢市立五十鈴中学校教諭）
助言者 : 小川 雅弘（伊勢市立御菌中学校教頭）
参加者 : 19名
- ⑪講座名 : 幼稚園教育研究・公開保育研究会【幼稚園教育研究】
研究課題 : 人とかかわる基礎を、豊かな経験を通して育む
研究園 : 伊勢市立北浜幼稚園
講演会 : 子どもの未来を育てる～豊かな人間関係づくり～
講 師 : 田中 総司（公益財団法人モラロジー研究所相談員）
日 時 : 平成22年11月11日
参加者 : 37名
- ⑫講座名 : 食育公開授業【課題研究プロジェクト】
研究課題 : 自分の思いを出し、つなぎ合い支え合う集団づくりをめざして
～食に関心を持ち、自らの健康を考え、実践できる子～

単元名及び授業者：

学年等	単元名	授業者
1年・ ひまわり学級	大きくなあれ～おいもレストランの巻～	藤原 成枝教諭 小野 信子教諭
2年	食べ物大好き～大豆名人になろう～	松本 典之教諭 田端 由香栄養教諭
3年	～食べ物にこめられた思い～ 「店ではたらく人びとの仕事」	渡邊 史教諭
4年	四郷の自然を守ろうふやそう ～梅公園のステキ～	春木 恵美教諭
5年A・B組	私たちのお米ができた！	河崎 蘭丸教諭 山崎 恵子教諭
6年	楽しい食事をくふうしよう ～お弁当づくりに挑戦！～	齋藤 求教諭 堀部 朗子教諭

日 時 : 平成22年11月18日

研究協力校 : 伊勢市立四郷小学校

助言者 : 岡山 邦枝 (度会郡度会町立度会小学校栄養教諭)

参加者 : 54名

⑬講座名 : 不登校の子どもへの支援のあり方を考える【課題研究プロジェクト】

研究課題 : 子どもの自立を支援する組織づくりとネットワーク体制の充実について

日 時 : 平成22年12月10日

研究協力校 : 伊勢市立港中学校

提案者 : 中村 美紀 (伊勢市教育研究所研修員)

中井 典子 (伊勢市立港中学校教諭)

助言者 : 原田 華 (伊勢市教育委員会 臨床心理士)

参加者 : 23名

⑭講座名 : 外国語科 (英語) 公開授業【課題研究プロジェクト】

研究課題 : 外国語教育における言語活動の充実

～Q-U・構成的グループエンカウンターを活かした授業づくり～

単元名 : 「Action! どっち?」

日 時 : 平成22年12月14日

研究協力校 : 伊勢市立御園中学校

授業者 : 角前 暁子 (伊勢市教育研究所研修員)

助言者 : 榎本 雅 (伊勢市立港中学校教諭)

参加者 : 17名

⑮講座名 : ICT活用支援プロジェクト研究講座1 (公開授業)

【ICT活用支援プロジェクト】

研究課題 : とともに学び合う授業をめざすためのICT活用

単元名 : 第5学年 算数科「円をくわしく調べよう」

日時 : 平成23年1月27日

研究協力校 : 伊勢市立明野小学校

授業者 : 山村 勝人 (伊勢市立明野小学校教諭)

助言者 : 出口 晃 (伊勢市立今一色小学校校長)

参加者 : 18名

⑯講座名 : ICT活用支援プロジェクト研究講座2 (公開授業)

【ICT活用支援プロジェクト】

研究課題 : 主体的な学びを促すための授業デザインの工夫

単元名 : 第2学年 国語科「仁和寺にある法師—徒然草から—」

日時 : 平成23年2月10日

研究協力校 : 伊勢市立御園中学校

授業者 : 南 和美 (伊勢市立御園中学校教諭)

助言者 : 濱口 憲子 (伊勢市教育委員会事務局学校教育課指導主事)

参加者 : 12名

5 外国語活動実践講座

内容 : クラスルームイングリッシュ・チャンツ・アクティビティ等

①第1回 平成22年7月28日

②第2回 平成22年7月30日 (午前)

③第3回 平成22年7月30日 (午後)

④第4回 平成22年12月8日

⑤第5回 平成23年2月2日

※①～③は同内容

※④・⑤は同内容

講師 : ①～③ : Sean (ALT)・Grant (ALT)

④・⑤ : Sean (ALT)・Paul (ALT)

参加者 : ①23名 ②22名 ③23名 ④12名 ⑤14名

6 乳幼児教育専門講座

①講座名：ふれあい遊びで保育・教育を楽しもうⅡ

日 時：平成22年 8 月22日

講 師：堀川 ゆみ子（三重県レクリエーション協会）

参加者：41名

②講座名：いま、子どもたちは…—共に生きる—

日 時：平成23年 2 月 8 日

講 師：宮崎 吉博（伊勢市教育委員会教育長）

参加者：42名

○ 子どもリレーションシップ総合推進事業

(1) 「いじめ」の早期発見・未然防止のため「子どもの人間関係づくり」研究を行った。

(2) 研究推進モデル校13校を指定し、研究推進モデル校には、非常勤講師を派遣し、研究体制の強化を図った。

【研究推進モデル校】

進修小学校・早修小学校・明倫小学校・大湊小学校・宮山小学校・東大淀小学校・二見小学校・明野小学校・倉田山中学校・豊浜中学校・五十鈴中学校・二見中学校・御薊中学校

(3) 研究推進モデル校においては、児童生徒の状況をつかみながら、それに応じた指導を行うために、年に2回、hyper-QU (hyper-Questionnaire-Utilities よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート) を実施した。診断結果から、学級集団の状況や個人の対人関係力の把握を行い、指導に活かすことができた。

(4) 研究の内容を冊子にまとめ、市内小中学校および教職員に配布した。

○ 不登校対策関係

1 教育支援センター「NEST」活動状況

伊勢市教育支援センター「NEST」では、不登校児童生徒の自立・早期学校復帰に向けて、NEST伊勢教室（月・水・木）とNEST沼木教室（火・金）を活動拠点に、相談・支援・指導を行った。NEST沼木教室では、自然豊かな環境を生かし、スポーツや工作、農業実習など様々な体験活動を行った。

また、土・日・祝日を除き、毎日午前9時から午後5時まで、教育支援センター指導員及び研修員の3名により教職員及び保護者からの電話又は面談による相談に応じた。

平成22年度教育支援センター「NEST」相談件数（延べ件数）

電話	来所	学校訪問	計
685	133	125	943

2 不登校問題事例研究会の開催

不登校児童・生徒の不登校にいたる要因や背景の分析、具体的な支援の方法についての研究を目的に、研究会を開催し、心療内科医や臨床心理士の先生方の助言をいただきながら進めた。参加教員のカウンセリングマインドの育成とともに、子どもに接するヒントや支援する方法をお互いに出し合いながら学ぶことができた。

開催日…平成22年6月29日、11月25日

3 フレンドシップワーク事業 学生相談員登録人数…17名、学生相談員活動実績…92回

学生ボランティアによる相談員（メンタルフレンド）を募集し、教育支援センターでの宿泊体験等日々の支援を行った。また、学生相談員（メンタルフレンド）のための研修会を開催し、相談者として、より効果的な活動ができるように努めた。年齢の近い学生との関わりは、子ども達にとって新しい人間関係の始まりとなり、以後の自立への一助となった。

4 ふれあい広場（スポーツ体験）

毎月第2水曜日にサンライフ伊勢で、教育支援センター「NEST」通級児童生徒や不登校気味、引きこもりがちな児童生徒を対象に、卓球やバドミントンなどのスポーツ体験を行った。

○ 教育相談関係

1 教育相談事業

(1) 教育相談 相談延べ件数…118件

土・日・祝日を除き、毎日午前8時30分から午後5時15分まで、電話又は面談による教育相談を実施し、専門の教育相談員2名が教育相談に応じた。

教育相談内容別件数

不登校	進路	学習	いじめ	友人関係	非行	クラブ	性	特別支援	心神身症・症	し子育て・け	生活一般	その他	計
24	0	10	2	6	1	4	0	5	2	21	13	30	118

(2) カウンセリング 相談件数…257件

臨床心理士によるカウンセリングを、月・水・金曜日午前9時～午後2時、火・木曜日午前9時～午後5時に開設した。相談者は一般的に悩みを持つ保護者やその家族が多数であり、子ども本人の場合もあった。専門的かつ継続した指導が可能となり、親の不安の解消や、教育支援センターへの通級や学校復帰を可能とした。

2 スクールアドバイザー事業 相談延べ件数…476件、緊急支援員派遣延べ日数…151日

スクールアドバイザー（嘱託職員2名、臨床心理士3名、その他必要に応じて緊急支援員等）により、学校が行う生徒指導において、指導助言や情報提供を行うことで、各学校が抱えている、いじめ等の問題への早期発見・早期対応を図ることができ、未然防止につなげることができた。

スクールアドバイス内容別件数

計 画 訪 問	巡 回 相 談	要 請 訪 問					計
		談 学 学 級 級 経 校 営 相 相 ・	特 学 学 別 級 級 支 支 援 援 ・	師 研 ・ 修 助 会 言 講	ン 相 セ 談 リ ・ ン カ グ ウ	タ 育 (そ 支 検 等 援 査 セ ・ ン 教 他	
6	41	34	29	11	237	118	476

緊急支援員派遣延べ日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	0	0	0	4	0	21	20	12	10	16	25	43	151

3 パンフレットの作成及び配布（4月）

パンフレット「こんなとき相談を」を市内小中学校の児童・生徒、教職員等に配布し、常に相談ができる体制が整っていることを案内した。（13,043枚配布）

○ 情報提供

1 情報提供及び教育資料の整備

研究授業や特色ある学校の取り組みのビデオ撮影とイントラネットでの配信、市内小中学校の研究紀要のデータベース化、国内各研究機関の研究資料の収集等、教育図書、研究資料を整備、充実するとともに、その活用を図った。

2 研究物の発刊及び広報活動

- ①「伊勢市教育研究所要覧」
- ②「しよほう」第9号（11月発行）
- ③「たより」1～9号
- ④「研究紀要」45号（年1回発行）